

令和 4 年度

事 業 報 告 書

社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会

目次

はじめに	— 1 —
I 一般事業報告書	— 2 —
1 思いやりの心を育むまちづくりの推進	— 2 —
2 支え合い助け合うまちづくりの推進	— 5 —
3 健やかに安心して暮らせるまちづくりの推進	— 11 —
4 安全で住みやすいまちづくりの推進	— 29 —
5 介護サービス事業の経営強化と発展	— 35 —
6 福祉センター等の有効活用	— 36 —
7 法人運営機能の充実・強化	— 37 —
8 その他の取り組み	— 44 —
II 介護保険事業、障がい福祉サービス事業報告書	— 45 —

令和4年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会事業報告

はじめに

長期化する新型コロナウイルス感染症の影響により、失業、多重債務、ひきこもり、障がい、病気、介護もしくは就労や家計の課題など様々な生活課題が顕在化しています。

当会では、コミュニティソーシャルワーカー（福祉なんでも相談員）を配置し、生活課題を抱えた方の発見や相談支援を行う地域力強化推進事業に取り組むとともに、生活困窮者への支援に努めました。特に、生活困窮者自立支援事業においては、引き続き生活福祉資金貸付（コロナ特例貸付）などの手続きの支援や就労準備支援プログラムを立案し、これまでに構築してきた佐渡市社会福祉協議会内外の関係機関との支援ネットワークを生かしながら、個々の状況に応じた寄り添い、支援に努めました。

地域福祉事業では、居場所づくりやボランティア事業等において、新型コロナウイルス感染症の影響を受け中止等の対応が生じた一方、民生委員・児童委員の協力による福祉つながりセット配付事業での地域福祉事業の周知が進んだことにより、生活支援ボランティア派遣や配食サービスによる見守り事業の実施回数が増加しました。さらに、生活困窮者等の支援として社協就労体験事業の取り組みを進め、社会的孤立への支援に努めました。

成年後見センターにおいては、中核機関として成年後見制度の利用促進を図るため、普及啓発・相談対応に努めるとともに、市民後見人養成・活動支援、及び受任調整に取り組みました。

介護保険事業については、安定的な事業運営に向け、利用者状況に応じて、訪問入浴介護事業の営業日拡大や短期入所介護事業の定員の見直し等を実施してきましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による休業・キャンセル・特定施設外部サービスの休止及び大雪に伴う停電・倒木による休業・キャンセルによりサービス提供者数が大幅に減少しました。

第2次社協・発展強化計画及び第3次地域福祉活動計画に基づき、以下のとおり事業を実施しましたので報告します。

I 一般事業報告書

1 思いやりの心を育むまちづくりの推進

(1) 福祉教育の充実

ボランティアセンター、各支所・地域センター連携のもと、福祉やボランティアのこころを育むことを目的に依頼のあった学校や企業等に出向き、出前塾やふくボラ講座を実施した。新規事業の「夏休み体験ボランティアプログラム」は、新型コロナウイルス感染症の影響により一部縮小し実施した。

① 福祉教育事業の実施（補助事業・会費事業 130,766 円）

ア. 出前塾の実施

地区	学校名	開催日	参加者数	内 容
両 津	両津小学校	7月13日	23名	・ボランティアについて
		9月12日	15名	・アイマスク体験・補助犬を知ろう
	加茂小学校	12月16日	21名	・車イス体験、高齢者疑似体験
		1月30日	17名	・高齢者について
	河崎小学校	2月13日	17名	・障がいについて・身体障がい者補助犬について
		3月6日	15名	・車イス体験、高齢者疑似体験
相 川	七浦小学校	11月7日	7名	・車イス体験、高齢者疑似体験・アイマスク体験
佐和田	八幡小学校	12月6日	11名	・高齢者疑似体験・アイマスク体験
		1月17日	11名	・障がい者について・手話講習
		2月24日	11名	・補助犬について
		3月7日	11名	・デイサービスとのオンライン交流
	河原田小学校	2月7日	18名	・車イス体験、高齢者疑似体験・アイマスク体験
金 井	金井小学校	11月10日	28名	・認知症サポーター養成講座
		11月11日	26名	・認知症サポーター養成講座
		11月25日	51名	・手話講座
		12月8日	30名	・傾聴ボランティア
		12月9日	23名	・傾聴ボランティア
新 穂	新穂中学校	7月12日	21名	・車イス体験、高齢者疑似体験
畠 野	畠野小学校	11月1日	23名	・高齢者疑似体験
		11月10日	23名	・車イス体験
		11月17日	24名	・地域での福祉の取り組み
		11月24日	24名	・地域での福祉の取り組み
	畠野中学校	2月14日	25名	・車イス体験、高齢者疑似体験
真 野	真野小学校	6月28日	7名	・盲導犬について・視覚障がいの方のガイド
		10月12日	7名	・高齢者疑似体験
		11月22日	7名	・車イス体験
		12月13日	7名	・認知症サポーター養成講座
	真野中学校	10月14日	33名	・避難所開設体験・高齢者疑似体験の実施
小 木	小木小学校	3月14日	19名	・車イス体験、高齢者疑似体験
羽 茂	羽茂小学校	12月2日	25名	・車イス体験、高齢者疑似体験

イ. 福祉ボランティア講座（ふくボラ講座）の実施

開催日	参加者数	実施先	内 容
1 5月 13日	15名	羽茂高等学校	・佐渡市の高齢者の現状と課題 ・社会福祉協議会の地域福祉事業の紹介
2 6月 10日	9名	羽茂高等学校	・高齢者疑似体験
3 6月 22日	30名	相川地区民協	・車イス体験
4 7月 15日	9名	羽茂高等学校	・介護体験
5 9月 9日	9名	羽茂高等学校	・介護体験
6 9月 21日	15名	真野地区民協	・認知症サポーター養成講座
7 10月 6日	13名	大崎あつまらんか	・災害ボランティア
8 10月 7日	10名	羽茂高等学校	・車イス体験
9 10月 13日	13名	佐渡総合高校	・手話講座
10 10月 20日	14名	姫津の茶の間	・認知症サポーター養成講座
11 10月 23日	19名	皆川集落	・災害ボランティア
12 11月 18日	11名	羽茂高等学校	・認知症サポーター養成講座
13 12月 9日	9名	羽茂高等学校	・手話講座
14 1月 12日	7名	新潟県労働金庫佐渡支店	・障がいの理解
15 1月 20日	9名	佐渡総合高校	・視覚障がい・補助犬について
16 1月 24日	14名	佐渡総合高校	・介護体験
17 2月 19日	18名	鍛冶町茶の間	・災害について
18 2月 27日	12名	佐渡総合高校	・傾聴ボランティア

ウ. 夏休み体験プログラム

対象：夏休み期間の佐渡市内在住の小学3年生～6年生、中学生、高校生

地区	延べ参加者数	内 容
両 津	6名	・おはようコール ・配食サービス ・介護予防教室
相 川	6名	・地域の茶の間
佐 田	7名	・配食サービス
金 井	2名	・介護予防教室
新 穂	3名	・お元気コール
畠 野	2名	・配食サービス
真 野	4名	・介護予防教室、いきいきサロン
羽 茂	3名	・配食サービス
赤 泊	1名	・介護予防教室
合 計	34名	

(2) ボランティア等市民活動団体への支援

① ボランティアの相談、連絡調整（補助事業・会費事業 1,258,080 円）

ア. ボランティアセンター運営委員会の開催

開催日		出席者	決議事項
1	書面開催 6月1日	12名	1 令和3年度佐渡市ボランティアセンター事業報告について 2 令和4年度佐渡市ボランティアセンター事業計画について
2	書面開催 1月23日	12名	1 令和4年度佐渡市ボランティアセンター事業中間報告について 2 令和5年度佐渡市ボランティアセンター事業計画（案）について

イ. ボランティアームの設置

ボランティアームを開放して、ボランティア同士の交流の場として活用した。

地区	場所	名称
相川	福祉センターあいかわ 内	相川ボランティアーム
佐和田	佐渡市佐和田行政サービスセンター 内	佐和田ボランティア フリースペース
金井	金井デイサービスセンターしゃくなげの里 内	金井ボランティアーム
真野	真野老人福祉センター寿楽荘 内	真野ボランティアーム
赤泊	赤泊福祉保健センターやすらぎ 内	赤泊ボランティアーム

ウ. ボランティア担当者会議等の開催

各種事業の打合せや次年度事業計画、各地区情報交換等を目的に7回開催した。

2 支え合い助け合うまちづくりの推進

(1) 支え合い意識の高揚と参加の促進

① 地域福祉懇談会の実施（受託事業：地域力強化推進事業に含む）

各支所において、小地域単位で開催し、地域の実情や課題等意見をいただくことができた。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催中止や少人数での開催に変更した。

地 区	開催回数	参加者数	場 所（対象集落）
両 津	5回	51名	春日観音堂（春日）、福浦組集会場（福浦）、 両津福祉センターしゃくなげ（両津夷1、2、3、4、5、旭町）（浜田）（栄町）
相 川	1回	14名	後尾公民館
佐和田	2回	16名	中央タクシー（河原田本町上町、中町、下町、田町、高浜町） 東二宮・市野沢活性化センター（東二宮・市野沢）
金 井	2回	51名	三瀬川集落センター（三瀬川）、安養寺集落センター（安養寺）
新 穂	1回	3名	皆川集落開発センター（新穂皆川）
畠 野	1回	15名	丸山公民館（丸山）
真 野	2回	10名	笹川集落開発センター（笹川）、高崎集落センター（高崎）
小 木	0回	0名	
羽 茂	2回	25名	小泊公民館（小泊）、村山奥組集会場（村山奥組）
赤 泊	1回	10名	徳和浜集会場（徳和浜）
合 計	17回	195名	

② 支え合いマップづくりの実施（受託事業：地域力強化推進事業に含む）

集落へ働きかけを行い、市民とともに支え合いマップづくりに取り組んだ。地図を見ながら地域の情報を共有することで、近所同士の支え合い意識の高揚や、地域の現状の再確認に繋がった。また、災害時にどう対応していくか考える機会になった。

地 区	実施回数	参加者数	場 所（対象集落）
両 津	1回	5名	城の内集会場（両津湊城の腰）
相 川	1回	6名	二見公民館（二見）
佐和田	1回	3名	佐和田行政サービスセンター（河原田本町上町、中町、下町）
金 井	1回	4名	平清水会館（平清水）
新 穂	1回	5名	瓜生屋営農センター（瓜生屋）
畠 野	2回	18名	畠野行政サービスセンター（畠野区）、丸山公民館（丸山）
真 野	4回	32名	真野新町上の堂（真野新町）、竹田集落開発センター（竹田）、 笹川集落開発センター（笹川）、高崎集落センター（高崎）
小 木	1回	2名	稻荷町集会所（小木町稻荷町）
羽 茂	0回	0名	
赤 泊	2回	15名	柳沢集落開発センター（柳沢）、川茂会館（川茂）
合 計	14回	90名	

③ 生活支援体制整備事業の実施（受託事業 11,520,000 円）

生活支援コーディネーターを配置し、地域の助け合い支え合いを広めるため、地域のニーズや資源の把握・開発に取り組むとともに、顕在化する課題等について話し合うため環境づくりを進めた。

活動内容	西圏域 (相川・佐和田)	南圏域 (小木・羽茂・赤泊)	合 計
実態把握	10件	15件	25件
資源開発	116件	111件	227件
支援ネットワークの構築	54件	36件	90件
マッチング	4件	0件	4件
合 計	184件	162件	346件

④ 第3次佐渡市地域福祉活動計画の評価

様々な福祉ニーズや福祉課題の解決を目指し、地域住民をはじめ地域の関係機関との連携に努めるとともに、地域福祉委員会での協議、及び佐渡市地域福祉計画・地域福祉活動計画推進懇談会による評価を行った。

⑤ 佐渡市社会福祉大会の実施

会場の入場者数を制限する等、新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで開催した。

式典では社会福祉功労者表彰を行い、永年にわたり社会福祉の進展にご尽力いただいている方々を表彰した。

また、映画監督・ノンフィクション作家の信友直子さんを講師にオンライン講演を実施。認知症や老々介護を抱えたご両親を撮り続けた中で見えてきた夫婦愛や家族の絆、そして、それを見守ってくれる地域の人々とのつながりの大切さについてお話をいただいた。

ア. 佐渡市社会福祉大会の開催

開催日	内 容	場 所	参加者数
10月13日	第17回佐渡市社会福祉大会 ・式典 ・記念講演（オンライン開催） 演題 「認知症が私たち家族にくれたギフト」 講師 映画監督・ノンフィクション作家 信友直子 氏 ・障がい者施設の授産品販売	アミューズメント佐渡	300名

イ. 社会福祉関係者の顕彰

開催日	内 容	場 所	被表彰者数
10月13日	第17回佐渡市社会福祉大会の席上にて、社会福祉功労者を表彰	アミューズメント佐渡	個人10名 団体2団体

(2) 子育てにやさしい地域づくり

① 世代間交流事業の実施

ア. 世代間交流の推進

世代間交流を図るために、サロン等へ出向き交流を行った。また、手紙送付などの交流も行った。

地 区	回 数	内 容
相 川	2回	高千小学校及び高千保育園の児童、園児が介護予防教室に出向き、参加者との交流を図った。
佐和田	1回	サロンへ小学生が参加し、参加者と交流を行った。
畠 野	15回	畠野小学校を会場に年間を通して畠小サロンを開催し、児童の休み時間に交流を図った。
	1回	松ヶ崎中学校の生徒がフラワーポット、メッセージカード、メッセージDVDを作成し、松ヶ崎ディサービスセンターまつさきの里に寄贈した。
赤 泊	1回	赤泊小学校の児童より年賀状を作成していただき、80歳以上の一人暮らし高齢者及び80歳以上の高齢者のみ世帯の方に送付した。
合 計	20回	

イ. メッセージカード送付事業

市内小中学校の児童、生徒よりメッセージカードを作成いただき、歳末たすけあい事業の配付物に同梱した。

地 区	学校数	児童生徒数	内 容
両 津	6校	445名	加茂小学校、両津小学校、河崎小学校、両津吉井小学校、前浜小学校、内海府小学校
相 川	4校	167名	相川小学校、七浦小学校、金泉小学校、高千小学校
佐和田	3校	375名	河原田小学校、八幡小学校、二宮小学校
金 井	1校	161名	金井中学校
新 穂	2校	144名	新穂小学校、行谷小学校
畠 野	1校	178名	畠野小学校
真 野	1校	106名	真野中学校
羽 茂	1校	105名	南佐渡中学校
小 木			
赤 泊	1校	35名	赤泊中学校
合 計	20校	1,716名	

(3) 地域の人材・リーダー育成

① 民生委員・児童委員等との連携・強化

各地区民生委員・児童委員協議会と、地域課題の情報収集や佐渡市社会福祉協議会事業についての意見交換等を行い連携強化に努めた。

地 区	開催回数	内 容
新 穂	7回	民生委員との福祉懇談会の開催
畠 野	7回	民生委員との福祉懇談会の開催
真 野	7回	民生委員との福祉懇談会の開催

② ボランティア研修会等の実施（補助事業・会費事業 110,999円）

ボランティア活動を積極的に推進するために、シニア世代を対象としたセカンドライフ講座を実施した。

ア. ボランティア交流会

開催日		参加者数	場 所	内 容
1	9月7日	一名	アミューズメント 佐渡	講義「コロナ禍における地域福祉・ボランティア活動」 講師 新潟医療福祉大学 社会福祉学部 社会福祉学科 教授 青木 茂 氏 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。 講演内容をDVDにまとめ貸出を実施。

イ. セカンドライフ講座

開催日		参加者数	場 所	内 容
1	2月3日	17名	畠野行政サービスセンター	「はじめてのLINE講座」入門編 講師 岩井パソコン教室
2	2月10日	12名	畠野行政サービスセンター	「はじめてのLINE講座」基本編 講師 岩井パソコン教室
3	2月17日	16名	畠野行政サービスセンター	「はじめてのLINE講座」応用編 講師 岩井パソコン教室

ウ. 支所ボランティア事業

地 区	開催日	参加者数	備 考
小 木	6月7日	16名	・ボランティア園芸福祉活動
	11月10日	11名	・ボランティア園芸福祉活動
赤 泊	6月13日	12名	・ボランティア園芸福祉活動
	11月7日	7名	・ボランティア園芸福祉活動
合 計	4回	46名	

(4) 地域での見守り・声かけ体制づくり

① おはようコール（お元気コール）の実施（補助事業・会費事業 609,841円）

一人暮らし高齢者・障がい者等世帯に対し、定期的な電話による安否の確認を行い、健康状態の把握や孤独感の解消に努めた。また、ボランティア同士の情報交換の場やモチベーション維持のために交流会を開催した。

ア. おはようコール（お元気コール）

地 区	利用者数	ボランティア数	備 考	実施曜日
両 津	20名	3名	ボランティア（個人）が対応	月・水・金
相 川	21名	6名	ボランティア（個人）が対応 おはようコールを利用しての生協の発注	月・火・水・木
佐 和 田	20名	11名	ボランティア（おはようコール「テレ友」）が対応	月・水・金
金 井	10名	7名	ボランティア（金井おはようコールボランティア）が対応	月・水・金
新 穂	1名	9名	ボランティア（個人）が対応	月（新穂）
畠 野	6名		新穂・畠野・真野地区のボランティアが曜日を決めて実施	木（畠野）
真 野	9名			金（真野）
小 木	7名	8名	ボランティアが対応	金
羽 茂	2名	4名	ボランティア（おはようコールはもち）が対応	水
赤 泊	2名			
合 計	98名	48名		

イ. コールボランティアの育成

地 区	実施回数	参加者数	主な内容
相 川	1回	3名	おはようコールボランティア情報交換会（6月6日） ・今年度の活動について ・情報交換

② 配食サービスの実施（補助事業・会費事業 9,157,006 円）

一人暮らし高齢者及び高齢者のみ世帯等で、公的サービスのみでは食生活に不安のある方に、配達ボランティアの協力を得て、配食サービスを提供するとともに見守り・安否確認を行った。

地 区	実施日	実利用者数	延配食数	うちおかず延数	ボランティア数 (実働)
両 津	毎週 火・木	59名	2,731食	1,652食	30名
相 川	毎週 月・水・木	42名	2,789食	1,539食	8名
佐和田	毎週 月・水・木	37名	2,405食	879食	8名
金 井	毎週 月・水・金	21名	1,069食	416食	2名
新 穂	毎週 月・水・金	20名	1,250食	891食	4名
畠 野	毎週 月・水・木	18名	956食	379食	6名
真 野	毎週 月・水・木	18名	1,059食	384食	6名
小 木	毎週 月・水・木	5名	145食	46食	1名
羽 茂	毎週 月・水・木	7名	423食	121食	4名
赤 泊	毎週 月・水・木	5名	340食	284食	5名
合 計		232名	13,167食	6,591食	74名

③ 佐渡市配食サービス（受託事業 24,919,927 円）

佐渡市から配食サービス事業を受託し、社協配食サービスと併せて、平日（月曜日～金曜日）一貫しての食の確保、見守り、安否確認を行った。

実利用者数 389名

延配食数 19,499食（うち、おかずのみ5,864食）

④ 見守り活動の推進（受託事業：地域力強化推進事業に含む）

一人暮らし高齢者世帯等への近隣住民の定期的な訪問や、支援のネットワークによる声かけ、訪問、気配りなどを行い安否の確認や見守りを行った。民生委員・児童委員、福祉協力員、集落等関係機関と連携強化を図りながら取り組んだ。

地 区	取組地区数	対象者数	協力員数	備 考
両 津	129地区	455名	91名	民生委員・児童委員と連携して地域福祉協力員が見守り活動 福祉協力員会議は、4会場で実施 (6/22, 6/23, 6/24, 6/28 実施、参加者37名)
相 川	20地区	135名	38名	民生委員・児童委員等と連携しての見守り活動 3地区で見守り会議を実施(10/1, 10/24, 2/22 実施、参加者64名)
佐和田	9地区	34名	36名	茶の間・福祉会活動を通して見守りを実施…7地区 対象者を決め、集落で見守りを実施…2地区（真光寺・西二宮） 民生委員定例会、集落において説明を実施(1/17, 2/19、 参加者45名)

地 区	取組地区数	対象者数	協力員数	備 考
金 井	4 7 地区	2 0 4 名	2 0 名	あつたかネットワーク事業の推進 地域の茶の間ボランティアによる地域の見守り活動の推進 集落において説明を実施 (1/8、参加者 1 5 名)
新 穂	4 地区	3 2 名	3 5 名	対象者の見直しのための見守り会議を開催 1 会場 (3/2, 3/3 実施、参加者 1 0 名)
畠 野	7 地区	1 1 名	1 8 名	地域による見守り
真 野	3 地区	1 0 名	1 1 名	対象者の見直しを兼ねて、見守り活動会議を開催 2 会場 (6/15, 1/6, 1/28 実施、参加者 2 2 名)
羽 茂	5 地区	1 0 0 名	7 4 名	地域福祉会および地域による見守り
赤 泊	3 地区	1 1 7 名	1 1 4 名	地域福祉会および地域による見守り
合 計	2 2 7 地区	1, 0 9 8 名	4 3 7 名	

⑤ 地域福祉会への活動支援

福祉会を支援することで見守り活動の推進や福祉活動の活発化を図った。

地 区	地区数	主な活動内容
両 津	9 地区	見守り、昼食会の開催
佐和田	3 地区	茶の間・サロン、見守り、配食、子どもの健全育成
金 井	1 地区	茶の間、地域版ごむしんネット、見守り、雪かき
新 穂	1 地区	サロン・茶の間・見守り活動
羽 茂	4 地区	見守り
赤 泊	3 地区	見守り、生活支援
合 計	2 1 地区	

3 健やかに安心して暮らせるまちづくりの推進

(1) 誰もが集える場所・機会づくり

① 地域力強化推進事業の実施 (受託事業 16,553,000 円)

制度の狭間や複数の福祉課題を抱えるなど、既存の福祉サービスだけでは対応困難な事案の発見や解決に取り組むため、コミュニティソーシャルワーカー（福祉なんでも相談員）を配置し、アウトリーチ（訪問活動）や関係機関、包括化推進員との連携により、課題解決の支援を行った。

ア. 相談実績

	両 津	相 川	佐和田	畠 野	羽 茂	合 計
相談受付総件数	317件	302件	621件	292件	143件	1,675件
うち問合せ件数	114件	17件	14件	7件	20件	172件
うち新規件数	42件	38件	113件	35件	48件	276件
うち継続相談件数	161件	247件	494件	250件	75件	1,227件
解決した件数	22件	8件	11件	8件	5件	54件

イ. 相談内容

	両 津	相 川	佐和田	畠 野	羽 茂	合 計
福祉制度・サービスに関する相談	38件	22件	83件	56件	20件	219件
日々の生活に関する相談	103件	31件	141件	163件	32件	470件
病気・健康に関する相談	46件	11件	18件	80件	8件	163件
障がいに関する相談	6件	0件	3件	7件	0件	16件
介護に関する相談	60件	10件	5件	8件	1件	84件
仕事に関する相談	19件	0件	11件	9件	7件	46件
財産管理・債務に関する相談	17件	0件	10件	9件	3件	39件
権利擁護に関する相談	1件	0件	0件	1件	0件	2件
消費者被害に関する相談	0件	0件	0件	0件	0件	0件
家族関係・人間関係に関する相談	2件	0件	2件	7件	0件	11件
地域との関係・社会参加に関する相談	10件	7件	9件	16件	8件	50件
ひきこもり・不登校に関する相談	2件	0件	0件	0件	0件	2件
DV・虐待に関する相談	0件	0件	0件	10件	0件	10件
地域福祉・ボランティアに関する相談	1件	9件	4件	47件	3件	64件
住宅に関する相談	5件	0件	7件	16件	1件	29件
子育て・子どもの教育に関する相談	0件	1件	0件	1件	0件	2件
その他	33件	8件	16件	1件	7件	65件
合 計	343件	99件	309件	431件	90件	1,272件

ウ. 活動実績

	両 津	相 川	佐和田	畠 野	羽 茂	合 計
サロン・個人宅等への訪問	69件	33件	95件	118件	72件	387件
福祉サービス、関係機関等へのつなぎ	74件	18件	84件	6件	51件	233件
会議・地域福祉懇談会等への出席	27件	13件	32件	59件	46件	177件
新たな社会資源に関する活動	1件	6件	7件	28件	27件	69件
その他	14件	7件	7件	30件	23件	81件
合 計	185件	77件	225件	241件	219件	947件

エ. 包括化推進員の配置

福祉課に包括化推進員を配置し、コミュニティソーシャルワーカー（福祉なんでも相談員）をはじめ佐渡市社会福祉協議会内の各部署との連携強化、複数の福祉課題を抱える世帯の個別支援に取り組んだ。

(ア). 相談件数 177件 うち多機関連携件数 45件

(イ). 包括化推進会議の開催

生活困窮者自立支援調整会議にて個別事例の検討 12件

(ウ). ネットワーク構築にむけた取り組み

支え合い仕組みづくり連絡会への出席 4回

生活支援コーディネーターとの連携 4回

② 地域の居場所づくり事業の推進（補助事業・会費事業 1,375,205円）

ア. 地域の茶の間・いきいきサロン等の実施、支援

日中孤立しがちな高齢者等の、閉じこもり予防や仲間との交流による孤独感の解消が図れるよう、地域の茶の間、ふれあいいきいきサロン等の開催を支援した。実施回数、参加者数とも新型コロナウイルス感染症拡大前の状況に回復傾向にあるが、再開が難しくなっているサロンも見られた。

地区	実施回数	開催箇所	延参加者数	備考
両 津	243回	26箇所	1,826名	いきいきサロン27地区（3地区休止） 地域の茶の間2地区
	47回	1箇所	170名	お買い物サロン1地区
	2回	2箇所	14名	お試しサロン2地区
相 川	128回	13箇所	1,604名	地域の茶の間15地区（2地区休止） うち新規1地区（5分団）
佐和田	50回	10箇所	669名	地域の茶の間13地区（3地区休止）
	6回	1箇所	17名	入浴支援の居場所（ビューサーカー会場）
	1回	1箇所	30名	お試し茶の間（八幡）
金 井	82回	10箇所	1,100名	地域の茶の間13地区（3地区休止）
新 穂	77回	11箇所	745名	ふれあいいきいきサロン13地区（2地区休止）
畠 野	112回	6箇所	1,575名	いきいきサロン9地区（3地区休止） うち新規1箇所（畠野小学校） 地域の茶の間1地区
真 野	6回	1箇所	57名	お試しサロン及び新規立ち上げ（新町下の堂）
小 木	56回	6箇所	739名	いきいきサロン6地区
羽 茂	78回	9箇所	623名	いきいきサロン・地域の茶の間9地区
	2回	1箇所	27名	ゆったりサロン
赤 泊	70回	7箇所	775名	いきいきサロン7地区
	2回	1箇所	38名	ゆったりサロン
合 計	962回	106箇所	10,009名	

イ. スタッフや参加者同士の交流会・スタッフ研修会の実施

地 区	実施回数	参加者数	主な内容
両 津	2回	11名	地域の茶の間ボランティア情報交換会 (2月16日、3月17日) ・令和4年度活動実績、令和5年度活動予定、情報交換など
	2回	38名	いきいきサロンボランティア研修会(10月19日、3月14日) ・セルフハンドマッサージ、レクリエーション紹介 ・共募助成金の説明、レクリエーション・脳トレ紹介、情報交換
小 木 羽 茂 赤 泊	1回	14名	南部3地区サロン・茶の間スタッフ交流会(3月2日) ・野草の話、意見交換など
合 計	5回	63名	

(2) 健康・生きがいづくりの推進

① ボランティア活動の推進

ア. ボランティア登録状況

ボランティア登録の促進やニーズの把握・発掘に努めた。(令和5年3月31日現在)

地 区	個 人	団 体	地 区	個 人	団 体
両 津	150	41	相 川	69	13
佐和田	54	32	金 井	41	16
新 穂	35	9	畠 野	45	7
真 野	35	6	小 木	27	10
羽 茂	21	21	赤 泊	16	10
			合 計	493	165

イ. ボランティア保険加入受付・報告

ボランティア活動保険加入者(令和4年度補償の対象者) 1, 581名

ウ. 収集ボランティアの協力

市民からお寄せいただいた物品を島外の支援団体に送付した。

物 品	受付量	物 品	受付量
エコキャップ	2, 730kg	書き損じハガキ	350枚
外国の硬貨	16枚	中古メガネ	16本
使用済み切手	4, 567g		

エ. 障がい者福祉活動の支援

両津支所において音訳グループ「音訳とわの会」の活動支援として、原稿の預かり、送付等(毎月3回程度)を行った。利用者5名。事業所1ヶ所。

② 介護予防教室の実施（受託事業 13,029,900 円）

新型コロナウイルス感染症予防により自宅で過ごす時間が増える中、参加により参加者同士の交流を通じ、活動的な生活や閉じこもりを予防することを目的に新型コロナウイルス感染症対策を図り実施した。感染状況により参加者数に変動があったものの、実施回数が前年度比で 56 回増加し、延参加者数は 506 名減少した。

地 区	教室数	実施回数	延参加者数	会 場
両 津	1 教室	46 回	613 名	両津福祉センターしやくなげ
相 川	2 教室	140 回	1,211 名	あいかわ開発総合センター、外海府活性化センター 相川体育館、福祉センターあいかわ、自然休養村管理センター
佐和田	2 教室	70 回	959 名	ビューサわた、佐渡中央会館、佐和田行政サービスセンター、 佐和田漁民交流センター、八幡集落センター
金 井	2 教室	95 回	738 名	妙見荘
新 穂	2 教室	96 回	654 名	はたの温泉松泉閣、新穂潟上温泉
畠 野	6 教室	113 回	1,017 名	はたの温泉松泉閣、畠野区民会館、まっさき茶屋、丸山ゲートボ ール場、多田ゲートボール場、浜河内ゲートボール場
真 野	14 教室	120 回	872 名	竹田集落センター、背合集落センター、静山集落センター、滝脇 公民館、豊田集落センター、椿尾集落センター、小川内公民館、 金丸公民館、真野老人福祉センター寿楽荘、吉岡集落センター、 田切須集落センター、大小エーセンター、上の堂
小 木	1 教室	23 回	128 名	佐渡市小木多目的集会施設あゆす会館
羽 茂	2 教室	21 回	193 名	羽茂農村環境改善センター
赤 泊	2 教室	47 回	627 名	赤泊福祉保健センターやすらぎ、川茂会館
合 計	34 教室	771 回	7,012 名	

③ 24 時間テレビ「愛は地球を救う」チャリティー募金活動の実施

佐渡市社会福祉協議会事務所における募金活動を行った。

地 区	実施日	実績額	場 所
両 津	8月19日 ～9月16日	10,848 円	佐渡市社会福祉協議会両津支所
相 川		7,105 円	佐渡市社会福祉協議会佐和田支所相川地域センター
佐和田		10,154 円	佐渡市社会福祉協議会佐和田支所
金 井		3,725 円	佐渡市社会福祉協議会佐和田支所金井地域センター
新 穂		207 円	佐渡市社会福祉協議会新穂地域センター
畠 野		12,170 円	佐渡市社会福祉協議会本所
真 野		2,109 円	佐渡市社会福祉協議会真野地域センター
小 木		1,769 円	佐渡市社会福祉協議会羽茂支所小木地域センター
羽 茂		1,420 円	佐渡市社会福祉協議会羽茂支所
赤 泊		630 円	佐渡市社会福祉協議会羽茂支所赤泊地域センター
合 計		50,137 円	

④ 社協就労体験事業（共同募金配分金事業 143,525 円）

就労体験等を希望する方等が、社会参加のきっかけにするため佐渡市社会福祉協議会内の軽作業や施設消毒作業をボランティアの協力を得て実施した。

- ・参加者（実人員） 13 名 サポーター 2 名
- ・活動回数（延べ） 104 回

(3) 福祉情報の提供

① 佐渡市社協だよりの発行

地域の方々が佐渡市社会福祉協議会を感じ、地域福祉事業や生活支援事業に関心をもつてくださるよう、誰にでも読みやすく分かりやすい記事づくりを心がけて発行した。

社協だより 第170号～第175号（奇数月発行）

② ホームページの活用

幅広い世代の方々や市外にお住まいの方々にも情報を届けられるよう、ホームページを活用して、佐渡市社会福祉協議会事業の紹介や各種講座等の開催案内、共同募金に関する情報などを発信した。

(4) 権利擁護の推進

① 日常生活自立支援事業の推進（新潟県社協受託事業 7,997,584円）

判断能力の低下している高齢者・障がい者に対し、福祉サービス利用援助・日常金銭管理等を行った。

令和4年度は、新規契約者の3名に対し、解約者は8名となり、実利用者数が減ったことに伴い、相談援助件数が減少した。解約の事由としては、成年後見制度へ移行するケースが多い。

なお、相談件数の状況については、知的障がい者の相談が多く、実利用者数も知的障がい者が全体の半分以上となっている。

ア. 新規契約者・解約者数

対象者 事 項	認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	生活保護（再掲）	合計
新規契約者数	1名	1名	1名	0名	3名
解約者数	3名	3名	2名	0名	8名

イ. 実利用者数

対象者	認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	生活保護（再掲）	合計
実利用者数	4名	29名	13名	4名	46名

ウ. 問い合わせ・相談件数

対象者 事 項	認知症 高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	不明・その他 (分類困難)	合 計
問い合わせ件数	2件	0件	0件	0件	2件
初回相談件数	5件	3件	4件	0件	12件
相談援助件数	249件	975件	401件	0件	1,625件
合 計	256件	978件	405件	0件	1,639件

エ. 生活支援員登録者数

登録者数 50名（内 実働者数 30名）

オ. 生活支援員の研修会の開催

開催日	場 所	参加者数	内 容
9月26日	畠野行政サービスセンター	19名	新潟県社会福祉協議会主催令和4年度日常生活自立支援事業生活支援員研修Ⅱ「スキルアップ編」（佐渡会場） ・講義と意見交換 1. 認知症高齢者の特性を理解する。 2. 認知症高齢者への援助活動を振り返る。

② 成年後見事業等の実施（受託事業・自主財源 42,918,270 円）

ア. 成年後見制度等の相談対応に関して、初回相談（新規）は半減したものの、相談援助（継続）はほぼ例年どおりである。法人後見支援状況について法人後見受任件数は昨年から増加しており、依然として成年後見制度へのニーズは高い。併せて法人後見に関する相談件数も増加している。連絡調整については、テーマ別に市民へ周知、関係機関へ連絡を行った。

（ア）. 相談に関すること

対象者 事 項	認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他	合 計
初回相談件数(新規)	1 2 件	5 件	5 件	6 件	2 8 件
相談援助件数(継続)	2 2 件	2 5 件	2 3 件	1 3 件	8 3 件
法人後見支援状況	3, 2 1 5 件	1, 8 3 6 件	2, 9 4 7 件	0 件	7, 9 9 8 件
合 計	3, 2 4 9 件	1, 8 6 6 件	2, 9 7 5 件	1 9 件	8, 1 0 9 件

（イ）. 連絡調整に関すること

事 項	件 数
成年後見制度に関する問合せ、普及啓発等	5 4 5 件
法人後見支援事業	1 1 7 件
運営委員会関係	1 4 5 件
ネットワークづくり	5 2 件
その他	2 7 件
合 計	8 8 6 件

（ウ）. 研修会等への職員派遣

職員の派遣を行い、成年後見制度の活用方法や後見人の役割等について、説明を行った。

開催日	場 所	内 容
5 月 1 8 日	相川地区公民館	令和 4 年度相川地区いきいき学級
6 月 1 6 日	相談支援事業所こもれび	令和 4 年度相談支援・障害福祉サービス事業所新任職員研修会 第 1 回
1 0 月 1 4 日	相談支援事業所こもれび	令和 4 年度相談支援・障害福祉サービス事業所新任職員研修会 第 2 回
2 月 3 日	佐渡市社会福祉協議会 (オンライン開催)	家事関係機関と家庭裁判所との連絡協議会の開催について

（エ）. 成年後見セミナーの開催

成年後見制度の普及啓発を目的として、市民及び関係機関を対象に成年後見セミナーを開催した。成年後見制度の利用促進と地域共生社会の観点から、成年後見制度の活用について理解を促す機会として開催した。

開催日	場 所	参加者数	内 容
6 月 2 3 日	佐渡中央文化会館（アミューズメント佐渡）	5 5 名	第一部 講演 「市民後見人と共に支える佐渡の未来」 講師 法テラス佐渡法律事務所 弁護士 平賀宏典 氏 第二部 活動報告 「聴いてみよう 市民後見人の声！」 コーディネーター 法テラス佐渡法律事務所 弁護士 平賀宏典 氏

市民後見人	山本憲慈 氏
市民後見人	相田智佳子 氏
佐渡市社会福祉協議会	
福祉課 生活支援係 主任	菊池紀子

イ. 後見人等の受任

親族など、他に適切な後見人がいない方について、法人として後見人等を受任している。令和4年度は家庭裁判所からの依頼を受け監督人受任1名を含め5名を新規で受任した。また、被後見人等への支援のため、市民後見人養成講座修了生のうち2名が法人後見支援員として活動している。

(ア). 受任案件

事 項	対象者	認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	合 計
後 見		6 件	5 件	7 件	1 8 件
保 佐		5 件	1 件	2 件	8 件
補 助		1 件	0 件	0 件	1 件
監 督		0 件	0 件	1 件	1 件
合 計		1 2 件	6 件	1 0 件	2 8 件
内訳 (再掲)	在宅	4 件	1 件	3 件	8 件
	施設等	8 件	5 件	7 件	2 0 件

(イ). 終了案件

終了年度	対象者	認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	合 計	備 考
平成 26 年度		1 件	0 件	1 件	2 件	後見 2 件
平成 30 年度		0 件	0 件	1 件	1 件	後見 1 件
令和元年度		4 件	0 件	1 件	5 件	保佐 1 件、後見 4 件
令和 2 年度		1 件	1 件	0 件	2 件	後見 2 件
令和 3 年度		0 件	0 件	1 件	1 件	後見 1 件
令和 4 年度		4 件	0 件	0 件	4 件	後見 4 件
合計		1 0 件	1 件	4 件	1 5 件	

ウ. 社会福祉法人等による法人後見の推進

(ア). 法人後見支援事業の実施

成年後見制度における担い手のひとつである法人後見を推進するため、市内の社会福祉法人等を対象にセミナーを開催し、法人後見の理解促進を図った。

開催日	場 所	参加者数	内 容
2月 14 日	畠野行政サービス センター	5 法人 8 名	<p>【報告】 「佐渡市における成年後見制度の利用状況について」 報告者 佐渡市社会福祉協議会 福祉課 課長補佐 佐藤秀樹</p> <p>【講演】 「成年後見制度の実務 福祉現場で知っておきたい知識」 石塚司法書士事務所 司法書士 石塚尚志 氏</p>

エ. 市民後見人の養成・市民後見人及び親族後見人への活動支援

後見人の担い手不足の問題に対応するため、平成25年度から市民後見推進事業を実施しており、令和4年度市民後見人養成講座には12名の申込みがあり、講座修了生は10名であった。行政・専門職等と連携して市民後見人の活動支援と受任体制づくりに努めた。

佐渡市市民後見人名簿登録者86名（累計）の内、これまでに53名（累計）が家庭裁判所からの審判（単独受任）を受け、活動している。

（ア）市民後見人の受任状況等

	佐渡市市民後見人名簿登録者数	受任案件	終了案件
平成25年度	6名	なし	なし
平成26年度	8名	1件	なし
平成27年度	10名	4件	なし
平成28年度	9名	11件	3件（被後見人死亡）
平成29年度	養成講座未実施	4件	2件（被後見人死亡）
平成30年度	12名 (うち面談未了者4名)	3件	2件（被後見人等死亡）
令和元年度	11名	7件	2件（被後見人死亡）
令和2年度	10名	2件	3件（被後見人死亡、辞任）
令和3年度	11名	14件	5件（被後見人死亡）
令和4年度	9名	7件	2件（被後見人死亡）
合計	86名	53件	19件
活動中の市民後見人			34名

（イ）市民後見人活動支援

市民後見人が安心して活動できるよう、センターとの相談体制の確保及び弁護士、司法書士等と連携して活動支援に努めた。市民後見人が活動する中で、疑問に思うことや不安を感じることについて、支援を行ったことで、随時相談件数が増加した。

また、市民後見人の活動事例紹介（リレートーク）や後見業務上、必要となる内容を中心にフォローアップ研修を開催し、後見活動における知識の修得及び活動内容の向上を図った。

a. 隨時相談

内訳	件数
・市民後見人相談件数	854件
・市民後見人養成講座に関する相談・問合せ・連絡調整	① 073件
・市民後見人フォローアップ研修会に関する相談・問合せ・連絡調整	② 519件
・専門職相談会に関する相談・問合せ・連絡調整	44件
・市民後見人受任に関する相談・問合せ・連絡調整	328件
合計	2,818件

b. 専門職相談会

開催日	相談件数	講師	内容
12月6日	1件	石塚司法書士事務所 司法書士 石塚尚志 氏	・死後事務について

2月28日	1件	石塚司法書士事務所 司法書士 石塚尚志 氏	・不動産相続事務について
3月10日	1件	石塚司法書士事務所 司法書士 石塚尚志 氏	・相続事務について
3月29日	1件	石塚司法書士事務所 司法書士 石塚尚志 氏	・相続と不動産登記について
合計	4件		

c. フォローアップ研修

開催日	場 所	参加者数	内 容
7月21日	畠野農村環境改善センター	34名	・講義 「成年後見における事例検討」 講師 ばあとなあ新潟 社会福祉士 川原晴夫 氏
10月20日	畠野農村環境改善センター	24名	・講義 「後見制度の現状と事例検討」 講師 法テラス佐渡法律事務所 弁護士 平賀宏典 氏
12月16日	畠野農村環境改善センター	30名	・「市民後見人の活動について」 報告者 市民後見人 小澤和恵 氏 コーディネーター 石塚司法書士事務所 司法書士 石塚尚志 氏
3月8日	畠野農村環境改善センター	16名	・講義 「成年後見における事例検討」 講師 相談支援センターそらうみ 管理者 本間奈美 氏

(ウ). 市民後見人養成講座の開催

a. 基礎講座 全5日間：会場 畠野行政サービスセンター

開催日	参加者数	講 師	内 容
8月3日	10名	石塚司法書士事務所 司法書士 石塚尚志 氏	・市民後見人のすすめ 市民後見概論
		佐渡市社会福祉部社会福祉課 総合福祉相談支援センター 相談支援係 係長 海老由紀 氏	・成年後見制度と市町村の責任 ・成年後見制度利用支援事業
		法テラス佐渡法律事務所 弁護士 平賀宏典 氏	・旧制度から新制度へ ・人権と後見
		法テラス佐渡法律事務所 弁護士 北浦結花 氏	・成年後見制度概論 ・法定後見制度 ・任意後見制度
8月17日	9名	佐渡市社会福祉部社会福祉課 援護係 社会福祉士 山崎聰子 氏	・成年後見を取り巻く関係諸制度の基礎
		佐渡市社会福祉部社会福祉課 課長補佐 兵庫研司 氏	・障がい者をめぐる法制度
		権利擁護サポートセンター 管理者 本間奈美 氏	・知的障がい者の理解
		真野みづほ病院 ケースワーカー 橋本奈七子 氏	・精神障がい者の理解

9月1日	9名	佐渡西地域包括支援センター 社会福祉士 梅川真奈実	・高齢者虐待防止法
		佐渡市社会福祉部高齢福祉課介護保険係 係長 本間正巳 氏	・介護保険法
		佐渡西南地域包括支援センター 所長 影山奈保恵	・介護保険で利用できる在宅サービス
		グループホームまの 所長 逸見 美津枝	・介護保険で利用できる施設サービス
		汐彩クリニック 院長 森本芳典 氏	・認知症の理解
9月15日	10名	石塚司法書士事務所 司法書士 石塚尚志 氏	・民法その他の法律の基礎
		法テラス佐渡法律事務所 弁護士 平賀宏典 氏	・財産管理
		法テラス佐渡法律事務所 弁護士 北浦結花 氏	
9月29日	10名	市民後見人 鳥井英五 氏	・市民後見活動の実際
		佐渡市社会福祉協議会 福祉課 佐藤秀樹	・権利擁護に関する組織
		石塚司法書士事務所 司法書士 石塚尚志 氏	・事例検討
		権利擁護サポートセンター 管理者 本間奈美 氏	

b. 基礎講座補講 全10回：会場 畑野行政サービスセンター

開催日	参加者数	内 容
8月16日	1名	・8月3日欠席分
8月29日	1名	・8月3日欠席分
9月5日	1名	・8月17日欠席分
9月6日	1名	・8月17日欠席分
9月8日	1名	・9月1日欠席分
9月20日	1名	・9月15日欠席分
9月28日	1名	・9月1日欠席分
10月3日	1名	・9月29日欠席分
10月4日	1名	・9月15日欠席分
10月6日	1名	・9月15日欠席分

c. 市民後見人養成講座 実務選考面談

開催日	参加者数	内 容
10月4日	10名	・個別面談

d. 実務講座 全5日間：会場 畑野行政サービスセンター

開催日	参加者数	講 師	内 容
10月27日	9名	成年後見センター職員	・実務講座 オリエンテーション
		佐渡かんぞう法律事務所 弁護士 傳田真梨絵 氏	・後見開始の審判と就任時の実務
		法テラス佐渡法律事務所 弁護士 平賀宏典 氏	・後見活動における報告業務
11月10日	8名	ばあとなあ新潟 社会福祉士 川原晴夫 氏	・対人援助の基礎
		権利擁護サポートセンター 管理者 本間奈美 氏	・後見人に求められる身上保護
11月24日	8名	佐渡かんぞう法律事務所 弁護士 傳田真梨絵 氏	・各種財産の基本的概念と管理方法
		法テラス佐渡法律事務所 弁護士 平賀宏典 氏	・相続と戸籍
		石塚司法書士事務所 司法書士 石塚尚志 氏	
12月7日	9名	新潟家庭裁判所佐渡支部 裁判所書記官 皆川貴夫 氏	・家庭裁判所からみる後見実務
		佐渡かんぞう法律事務所 弁護士 傳田真梨絵 氏	・後見終了に関する実務
		法テラス佐渡法律事務所 弁護士 平賀宏典 氏	
12月22日	10名	石塚司法書士事務所 司法書士 石塚尚志 氏	・後見業務総仕上げ
		佐渡かんぞう法律事務所 弁護士 傳田真梨絵 氏	
		法テラス佐渡法律事務所 弁護士 平賀宏典 氏	
		権利擁護サポートセンター 管理者 本間奈美 氏	
		修了式 修了者数 10名	

e. 実務講座補講 全10回：会場 畑野行政サービスセンター

開催日	参加者数	内 容
10月31日	1名	・10月27日欠席分
11月16日	1名	・11月10日欠席分
11月25日	2名	・11月24日欠席分
11月28日	1名	・11月10日欠席分
12月16日	1名	・12月7日欠席分
12月17日		
12月14日	2名	・12月13日欠席分

12月16日	1名	・12月13日欠席分
12月20日	1名	・12月13日欠席分
12月21日	3名	・12月19日欠席分

f. 市民後見人養成講座実地研修・事務研修

開催日	参加者数	内 容
12月13日	6名	・オリエンテーション ・訪問研修の振り返り ・市民後見活動の体制について ・後見事務演習 ・ケース検討 ・まとめ
12月14日	2名	・12月13日欠席分
12月16日	1名	・12月13日欠席分
12月20日	1名	・12月13日欠席分

g. 市民後見人養成講座実地研修・訪問研修

開催日	参加者数	内 容
12月19日	7名	・オリエンテーション ・後見人の活動について ・記録について ・演習 ・まとめ
12月21日	3名	・12月19日欠席分

h. 市民後見人養成講座 最終選考面談

開催日	参加者数	内 容
1月18日	10名	・グループワーク及び個別面談

イ. 市民後見人等の受任調整

開催日	検討件数
6月1日	2件
9月16日	8件
11月17日	2件
1月26日	1件
2月20日	1件
3月23日	2件
合計	16件

カ. 権利擁護のネットワークづくり

成年後見制度の普及啓発・法人後見の推進及び市民後見人が安心して活動できる体制について、行政との関係機関連絡会議を開催した。コロナ禍もあり、開催回数は減少している。

開催日	場 所	参加者数	内 容
4月28日	畠野行政サービスセンター	7名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度成年後見事業について ・受任調整会議について ・その他

キ. 成年後見センター運営委員会の開催

専門職や関係機関等により9名で構成された運営委員会を設置して、センターの運営や法人後見に係る審議、ケースへの助言などを行った。また、市民後見人活動支援等についても協議した。

開催日	場 所	出席者	内 容
5月19日	畠野行政サービスセンター	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・報告案件（定期5件） 成年後見センター受任状況について 市民後見人受任状況について ・令和3年度成年後見センター事業実施報告について ・令和4年度成年後見センター事業計画について ・その他
7月14日	畠野行政サービスセンター	7名	<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見センター委員長・副委員長の選任 ・報告案件（新規2件、初回1件、定期5件） 成年後見センター受任状況について 市民後見人受任状況について ・市民後見人養成講座受講生の選考について ・その他
10月6日	畠野行政サービスセンター	9名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度市民後見人養成講座実務講座選考について ・報告案件（定期8件） 成年後見センター受任状況について 市民後見人受任状況について ・市民後見人養成講座実務講座選考について ・その他
12月8日	畠野行政サービスセンター	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・報告案件（新規2件、終了2件、初回3件、定期3件） 成年後見センター受任状況について 市民後見人受任状況について ・その他
1月26日	畠野行政サービスセンター	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・報告案件（終了2件、定期2件） 成年後見センター受任状況について 市民後見人受任状況について 令和4年度市民後見人養成講座最終選考について ・その他
3月23日	畠野行政サービスセンター	9名	<ul style="list-style-type: none"> ・報告案件（初回2件、定期3件） 成年後見センター受任状況について 市民後見人受任状況について ・市民後見人名簿登録の更新について ・その他

(5) 相談・支援体制の充実

① 地域包括支援センター・ブランチの設置

ア. 地域包括支援センター

担当圏域包括ケア会議や個別ケア会議の開催により、個別ケースの対応方法や地域課題解決に向け、関係者と協議を行った。また、生活支援コーディネーターやコミュニティソーシャルワーカー等と連携し、地域課題の把握やネットワーク強化に努めた。

(ア). 佐渡東地域包括支援センター

a. 介護予防把握・介護予防ケアマネジメント作成件数

	新規件数	継続件数
介護予防把握	0	
介護予防ケアマネジメント1（総合事業）	53	872
介護予防ケアマネジメント2（予防給付）	35	1,241

b. 相談件数（延数） c. 相談内容（実数）

d. 会議・研修等への出席

相談方法	件数	相談内容	新規件数	継続件数	会議名	件数
電話	1,024	総合相談	65歳以上	389	629	担当地域包括ケア会議 20
文書	6		その他	12	4	ケース会議 32
来所	295	権利擁護	成年後見	8	36	その他 125
問・巡回	53		高齢者虐待	6	4	合 計 177
その他	33		困難事例	0	8	
合 計	1,411		消費者被害	0	0	
		包括的・継続的ケアマネジメント	18	35		
		合 計	433	716		

(イ). 佐渡西地域包括支援センター

a. 介護予防把握・介護予防ケアマネジメント作成件数

	新規件数	継続件数
介護予防把握	0	
介護予防ケアマネジメント1（総合事業）（C型含）	72	1,314
介護予防ケアマネジメント2（予防給付）	44	1,702

b. 相談件数（延数） c. 相談内容（実数）

d. 会議・研修等への出席

相談方法	件数	相談内容	新規件数	継続件数	会議名	件数
電話	1,051	総合相談	65歳以上	441	956	担当地域包括ケア会議 30
文書	28		その他	20	25	ケース会議 27
来所	370	権利擁護	成年後見	15	98	その他 129
訪問・巡回	199		高齢者虐待	19	24	合 計 186
その他	43		困難事例	3	19	
合 計	1,691		消費者被害	0	0	
		包括的・継続的ケアマネジメント	42	103		
		合 計	540	1,225		

(ウ). 佐渡南地域包括支援センター

a. 介護予防把握・介護予防ケアマネジメント作成件数

	新規件数	継続件数
介護予防把握	0	
介護予防ケアマネジメント1 (総合事業)	47	525
介護予防ケアマネジメント2 (予防給付)	18	410

b. 相談件数 (延数)

c. 相談内容 (実数)

d. 会議・研修等への出席

相談方法	件数	相談内容	新規件数	継続件数	会議名	件数
電話	429	総合相談	65歳以上	252	310	担当地域包括ケア会議
文書	8		その他	15	3	ケース会議
来所	145	権利擁護	成年後見	15	20	その他
訪問・巡回	42		高齢者虐待	9	15	合計
その他	39		困難事例	2	0	
合 計	663		消費者被害	0	0	
		包括的・継続的ケアマネジメント	23	37		
		合 計	316	385		

イ. ブランチ

(相川ブランチ・真野ブランチ・新穂ブランチ・小木ブランチ・赤泊ブランチ)

(ア). 高齢者の介護予防把握状況

内 容	相川	真野	新穂	小木	赤泊	合計
サービス基本台帳作成件数	191件	136件	120件	150件	202件	799件
うち地域包括支援センターへの情報提供	5件	12件	0件	5件	0件	22件

(イ). 総合相談状況

内 容	相川	真野	新穂	小木	赤泊	合計
相談受理件数	18件	117件	47件	18件	21件	221件
うち地域包括支援センターへつないだ数	11件	41件	13件	14件	9件	88件

ウ. 在宅介護支援センターの設置

(両津在宅介護支援センターいわゆり・両津在宅介護支援センターかんぞう・松ヶ崎在宅介護支援センター)

(ア). 高齢者の介護予防把握状況

内 容	いわゆり	かんぞう	松ヶ崎	合計
サービス基本台帳作成件数	267件	286件	181件	734件
うち地域包括支援センターへの情報提供	0件	3件	3件	6件

(イ). 総合相談状況

内 容	いわゆり	かんぞう	松ヶ崎	合計
相談受理件数	37件	20件	65件	122件
うち地域包括支援センターへつないだ数	14件	6件	14件	34件

(6) 生活困窮者自立支援事業の推進

① 生活困窮者自立支援事業の推進 (受託事業 24,173,000 円)

経済的に困窮している市民に対し、生活困窮状態からの脱却を図るために相談支援を行った。新型コロナウィルス感染症の影響による相談が増加した昨年度に比べ、相談件数は微減となっている。これは全国的にコロナ対応策実施が落ち着いたためと思われる。また、継続して支援調整会議や生活困窮者自立支援事業研修会を開催し、関係機関とのネットワークの構築に努め、連携しながら相談支援を行った。特に就労準備支援事業・被保護者就労準備支援事業での就労準備支援プログラムでは相談者の個性に応じた新規のプログラムを多数立案し、佐渡市社会福祉協議会内外のネットワークを生かして相談者の生活や社会面の自立に向けて支援を拡充した。

ア. 自立相談支援事業の実施

(ア) 相談件数、相談方法、プラン作成数、一般就労・増収者数 (各延件数)

相談件数	件数	相談方法	件数		件数
問合わせ件数	3 件	電話	3, 041 件	自立プラン作成数 (再プラン含む)	6 4 件
新規受付件数	235 件	文書・メール	350 件		
相談援助件数	4,434 件	来所	616 件	一般就労数	8 件
その他	43 件	訪問・同行	474 件	増収者数	8 件
合 計	4, 715 件	他機関との会議	183 件		
		その他	51 件		
		合 計	4, 715 件		

(イ) 支援調整会議の開催

開催日	場 所	参加者数	内 容
4月28日	畠野行政サービスセンター	9名	自立相談支援事業プラン 新規2件 再プラン2件 終結5件 家計改善支援事業プラン 新規2件 就労準備支援事業プラン なし 被保護者就労準備支援プラン 新規1件
5月31日	畠野行政サービスセンター	14名	自立相談支援事業プラン 新規2件 再プラン4件 終結5件 家計改善支援事業プラン 新規1件 終結3件 就労準備支援事業プラン 新規1件 再プラン1件 終結1件
6月30日	畠野行政サービスセンター	12名	自立相談支援事業プラン 新規7件 再プラン3件 終結2件 家計改善支援事業プラン 新規5件 終結2件 就労準備支援事業プラン 新規1件
7月29日	畠野行政サービスセンター	12名	自立相談支援事業プラン 新規3件 再プラン3件 終結2件 家計改善支援事業プラン 新規2件 再プラン1件 終結2件 就労準備支援事業プラン 再プラン1件
8月31日	畠野行政サービスセンター	11名	自立相談支援事業プラン 新規1件 再プラン4件 終結2件 家計改善支援事業プラン 再プラン3件 終結1件 就労準備支援事業プラン 新規1件
9月30日	畠野行政サービスセンター	13名	自立相談支援事業プラン 新規6件 再プラン1件 終結6件 家計改善支援事業プラン 新規4件 再プラン1件 終結1件 就労準備支援事業プラン 終結1件
10月28日	畠野行政サービスセンター	13名	自立相談支援事業プラン 新規2件 終結11件 家計相談支援事業プラン 新規2件 終結5件 就労準備支援事業プラン 新規1件 終結1件

開催日	場 所	参加者数	内 容
11月30日	畠野行政サービスセンター	13名	自立相談支援事業プラン 新規3件 終結2件 家計相談支援事業プラン 新規2件 就労準備支援事業プラン なし
12月27日	畠野行政サービスセンター	8名	自立相談支援事業プラン 新規3件 再プラン4件 終結3件 家計改善支援事業プラン 新規2件 再プラン1件 終結4件 就労準備支援事業プラン 新規1件 終結2件
1月31日	畠野行政サービスセンター	13名	自立相談支援事業プラン 新規3件 再プラン4件 終結1件 家計改善支援事業プラン 新規2件 再プラン2件 終結3件 就労準備支援事業プラン なし 被保護者就労準備支援プラン 新規1件
2月28日	畠野行政サービスセンター	14名	自立相談支援事業プラン 新規6件 再プラン1件 終結5件 家計改善支援事業プラン 新規4件 終結4件 就労準備支援事業プラン なし
3月24日	畠野行政サービスセンター	8名	自立相談支援事業プラン 新規1件 終結6件 家計相談支援事業プラン 新規1件 終結2件 就労準備支援事業プラン なし

(ウ) 個別支援調整会議

開催日	場 所	参加者数	内 容
4月23日	両津福祉センターし ゃくなげ	6名	個別支援調整会議の開催 8回 対象者 8世帯21名
5月18日	金井コミュニティセ ンター	6名	【参考機関】 法テラス佐渡法律事務所、障がい者就業・生活支援 センターあてび、障がい者相談支援事業所こもれび、相談支援セン ターそらうみ、佐渡市社会福祉部子ども若者課子ども若者相談セ ンター 佐渡市市民生活部健康医療対策課保健係、佐渡市社会福 祉部社会福祉課援護係、佐渡市社会福祉部社会福祉課総合福祉相 談支援センター、佐渡市両津支所福祉保健係、佐渡東地域包括支援 センター、佐渡西地域包括支援センター、佐渡南地域包括支援セン ター、佐渡市両津病院地域医療部医療介護連携室健康管理係、ケア プランかず、相談支援事業所愛らんど、佐渡市社会福祉協議会福祉 課生活支援係（日常生活自立支援）
7月11日	佐渡市役所両津支所	6名	
8月9日	佐渡市立両津病院	6名	
8月18日	畠野行政サービスセ ンター	5名	
10月31日	畠野行政サービスセ ンター	7名	
3月9日	畠野行政サービスセ ンター	6名	
3月17日	両津公民館	7名	

(エ) 普及啓発、広報

開催日	内 容
6月10日	生活困窮者自立支援事業チラシ配布（全戸）
12月 9日	生活困窮者自立支援事業チラシ配布（全戸）
3月15日	佐渡市雇用労務問題研究会（講師派遣）

(才) 生活困窮者自立支援事業研修会の開催

開催日	場 所	参加者数	内 容
11月22日	畠野行政サービスセンター	24名	<p>講義 「地域共生社会の中で司法と福祉を取り巻く状況」 講師 新潟県地域定着支援センター長 本多崇人氏</p> <p>【参考機関】 障がい者就業・生活支援センターあてび、障がい者相談支援事業所こもれび、相談支援事業所さど、佐渡市市民生活部医療対策課保健係、佐渡市社会福祉部社会福祉課援護係、佐渡市社会福祉部社会福祉課総合福祉相談支援センター、佐渡市社会福祉部子ども若者課子ども若者相談センター、佐渡東地域包括支援センター、佐渡西地域包括支援センター、佐渡中地域包括支援センター、佐渡南地域包括支援センター、佐渡市社会福祉協議会福祉課地域福祉係、佐渡市社会福祉協議会両津支所地域福祉係、佐渡市社会福祉協議会佐和田支所地域福祉係、佐渡市社会福祉協議会羽茂支所地域福祉係、法テラス佐渡法律事務所、新潟県地域定着支援センター、佐渡地区労働者福祉協議会、新潟県佐渡地域振興局健康福祉環境部(佐渡保健所)</p>

イ. 家計改善支援事業の実施

(ア). 家計改善支援事業プラン等の実績

	件 数
家計再生プラン作成数(再プラン含む)	35件
生活福祉資金あっせん数	0件

ウ. 就労準備支援事業・被保護者就労準備支援事業の実施

(ア). 就労準備支援事業プラン等の実績

	内 容
就労準備支援事業プランの作成数(再プラン含む)	7件
就労準備支援プログラムの実施	<p>作成数 14件 実施回数 106回 実参加者数 59名 延参加者数 242名 実施内容 ボランティア活動(新聞紙ゴミ箱作り・軽清掃作業)・ポップコーン選別作業体験・キャンプ場整備作業体験・配付物品梱包作業(マスク・つながりセット)・しめ縄作り・しめ縄飾りとそばのセット作業・封筒に封をする作業・消毒作業・袋作り・パッケージ作り・カレンダー袋詰め・クリスマスツリー飾り作り・ティッシュケース作り</p>

(イ) 被保護者就労準備支援事業プランの実施

	件 数
被保護者就労準備支援事業プランの作成数	3件

4 安全で住みやすいまちづくりの推進

(1) 誰もが暮らしやすい基盤整備の充実

① 生活福祉資金の貸付支援（新潟県社協受託事業 986,577 円）

低所得者世帯、障がい者世帯、高齢者世帯及び失業により生計の維持が困難となった世帯を対象に、生活の安定と自立を目的として生活福祉資金を貸付けした。

また、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業や失業等により生活資金でお悩みの世帯に対して緊急小口資金及び総合支援資金の特例貸付については、令和4年9月末で終了した。

資金種類	相談件数	申請件数	貸付決定件数	申請金額	貸付決定金額
総合支援資金	1 件 (うち新規 0 件)	—	—	—	—
福祉費	85 件 (うち新規 11 件)	—	—	—	—
緊急小口資金	88 件 (うち新規 22 件)	—	—	—	—
教育支援資金	70 件 (うち新規 4 件)	1 件	1 件	84,000 円	84,000 円
緊急小口資金(特例貸付)	119 件 (うち新規 14 件)	7 件	7 件	800,000 円	800,000 円
総合支援資金(特例貸付)	38 件 (うち新規 0 件)	5 件	5 件	1,176,000 円	1,176,000 円
不動産担保型生活支援	9 件 (うち新規 1 件)	—	—	—	—
合計	410 件	13 件	13 件	2,060,000 円	2,060,000 円

地区	資金種類	申請件数	貸付決定件数	申請金額	貸付決定金額
両津	緊急小口資金(特例貸付)	1 件	1 件	100,000 円	100,000 円
相川	総合支援資金(特例貸付)	1 件	1 件	129,000 円	129,000 円
佐和田	教育	1 件	1 件	84,000 円	84,000 円
	緊急小口資金(特例貸付)	5 件	5 件	500,000 円	500,000 円
	総合支援資金(特例貸付)	2 件	2 件	666,000 円	666,000 円
金井	総合支援資金(特例貸付)	2 件	2 件	381,000 円	381,000 円
新穂	—	—	—	—	—
真野	緊急小口資金(特例貸付)	1 件	1 件	200,000 円	200,000 円
合計		13 件	13 件	2,060,000 円	2,060,000 円

② 車椅子貸与事業（会費事業 22,512 円）

病気やけが等により一時的に車椅子が必要な方を対象に貸与した。

地 区	利用件数	保有台数
両 津	23 件	3 台
相 川	37 件	3 台
佐和田	11 件	7 台
金 井	3 件	3 台
新 穂	6 件	0 台
畠 野	7 件	3 台
真 野	3 件	3 台
小 木	28 件	2 台
羽 茂	2 件	2 台
赤 泊	9 件	2 台
合 計	129 件	28 台

③ 歳末たすけあい事業の実施（共同募金配分金事業 3,973,339 円）

市民から寄せられた歳末たすけあい募金を財源に、歳末たすけあい弁当やしめ縄飾り・そばセットの配付、出張理容や障子張替えなど、安心して新たな年を迎えていただけるよう、各種サービスの提供を行った。民生委員・児童委員や関係機関の協力を得て、対象者への周知等を行った。今年度より全地区で市内小中学生が作成したメッセージカードを同梱した。

また、しめ縄飾りについては、佐渡文化財団、就労準備支援事業と連携を図り製作を行った。

地 区	利用世帯数	事業内容	対象者
両 津	704 世帯	・障子張替え	80 歳以上一人暮らし高齢者、
相 川	385 世帯	・出張理容サービス	80 歳以上高齢者のみ世帯、
佐和田	388 世帯	・しめ縄飾り、そばセット配付	80 歳以上高齢者と介助を要する同居親族のみ世帯、 療育手帳 A, B 所持者、
金 井	262 世帯	・歳末たすけあい弁当配付	身体障害者手帳「上下肢不自由 1 級」所持者、 視覚障がい者 1 種（1~4 級）所持者、 聴覚障がい者 1 種（2~3 級）所持者、 精神障害者保健福祉手帳所持者、 介護度「4、5」の認定者
新 穂	187 世帯		
畠 野	202 世帯		
真 野	207 世帯		
小 木	115 世帯		
羽 茂	116 世帯		
赤 泊	82 世帯		
合 計	2,648 世帯		

④ 福祉つながりセット配付事業（共同募金配分金事業 3,339,301 円）

民生委員の協力を得て、80 歳以上一人暮らし高齢者及び 80 歳以上のみ世帯高齢者へ生活用品を配付し、実態把握や見守りを行った。

地 区	実施回数	延利用者数	対象者
両 津	2回	1,666 名	
相 川	2回	872 名	
佐和田	2回	880 名	
金 井	2回	595 名	80 歳以上一人暮らし高齢者
新 穂	2回	424 名	80 歳以上のみ世帯高齢者
畠 野	2回	489 名	
真 野	2回	466 名	
小 木	2回	295 名	

地 区	実施回数	延利用者数	対象者
羽 茂	2回	284名	
赤 泊	2回	250名	
合 計	20回	6, 221名	

⑤ 共同募金事業の協力

佐渡市内の地域福祉事業に活用される共同募金については、目標額14,069,000円に対して94.9%の達成率、前年度より670,953円の減額となった。

(実績額 単位:円)

地 区	【戸別】 件数 実績額	【法人】 件数 実績額	【学校】 件数 実績額	【職域】 件数 実績額	【その他】 件数 実績額	【歳末たすけ あい募金】 件数 実績額	【合計】 件数 実績額
本 所	0 0	0 0	0 0	5 28,944	4 59,506	7 33,917	16 122,367
両 津	1,926 1,177,382	209 1,128,067	7 15,353	25 30,181	4 7,656	1,242 843,742	3,413 3,202,381
相 川	1,382 946,867	98 307,000	7 18,697	13 19,477	5 24,099	260 208,979	1,765 1,525,119
佐和田	962 666,166	147 450,755	6 35,258	10 11,921	3 10,099	951 657,419	2,079 1,831,618
金 井	603 400,171	26 64,000	3 15,626	12 82,822	4 43,886	867 804,604	1,515 1,411,109
新 穂	396 267,895	30 55,600	3 22,675	5 6,314	1 3,000	499 373,059	934 728,543
畠 野	681 472,100	62 192,000	4 16,094	3 3,932	5 13,156	601 444,093	1,356 1,141,375
真 野	957 617,310	27 79,500	3 14,458	4 5,048	2 12,722	471 335,946	1,464 1,064,984
小 木	852 586,600	75 172,500	2 10,464	3 2,121	0 0	51 44,792	983 816,477
羽 茂	688 478,450	58 271,000	1 5,955	8 17,430	1 1,160	200 180,034	956 954,029
赤 泊	589 411,900	17 69,000	2 13,362	4 9,054	0 0	66 46,754	678 550,070
合 計	9,036 6,024,841	749 2,789,422	38 167,942	92 217,244	29 175,284	5,215 3,973,339	15,159 13,348,072

⑥ 戦没者慰靈祭の実施 (補助事業 43,419円)

地 区	開催日	場 所	参加者数	遺族 参列者数	備 考
金 井					新型コロナウイルス感染症対策のため中止
新 穂	8月15日	日吉神社		6名	遺族会役員のみ参拝
真 野	11月8日	昭忠碑		2名	遺族代表者2名が清掃とお供えのみ実施
南佐渡					新型コロナウイルス感染症対策のため中止
合 計			0名	8名	

⑦ 佐渡市福祉団体活動支援事業業務（受託事業 6,100,000 円）

	老人クラブ連合会 (8団体)	身体障がい者福祉協議会 (6団体)	佐渡市手をつなぐ育成会 (6団体)
事業企画・実施に関する事項	322件	167件	139件
総会定例会等の会議開催に関する事項	174件	17件	62件
書類等の作成指導等に関する事項	382件	111件	24件
事務に関する事項	2,395件	578件	736件
合 計	3,273件	873件	961件

ア. 佐渡市老人クラブ連合会の事務・事業協力

(ア) 高齢者運動会等への協力

地 区	事業名	開催日	場 所	参加者数	備 考
全 体	グラウンド・ゴルフ大会	7月1日	両津野球場	63名	
	佐渡市高齢者ゲートボーラ大会	10月20日	金井温泉体育館	50名	
	佐渡市老連健康推進事業 ・自宅でもできる筋力体操 ・佐渡で心配される詐欺と交通事故等について	11月29日 (午後)	羽茂農村環境改善センター	48名	
		12月1日 (午前)	アミューズメント佐渡	50名	
	リーダー研修会	2月22日	アミューズメント佐渡	47名	
両 津	両津ゲートボール大会	7月3日	すばーく両津	52名	
	お元気訪問	8月30日	両津地区内	39名	
相 川	ゲートボール大会	9月13日	天神の杜農村公園	20名	
	会員一日研修旅行代替え事業	10月～2月	佐渡市内	4クラブ	
	敬老品配付（全会員）		相川地区内	504名	
金 井	友愛訪問	8月7日 ～12日	金井地区内	32名	
		12月22日 ～26日		32名	
	金婚祝賀の品配付	3月20日	金井地区内	8名	
新 穂	新穂地区老人クラブ連合会ゲートボール大会	5月26日	金井温泉体育館	30名	
		9月29日	〃	27名	
		11月10日		27名	
	敬老事業 ・喜寿・米寿・白寿記念品贈呈及び友愛訪問	9月16日	新穂地区内	8名	
小 木	新穂地区老人クラブ連合会ニューススポーツ大会	7月7日	トキのむら元気館	75名	
		11月22日 1月24日	〃	64名	中止
	友愛訪問	9月20日	小木地区内	220名	
	スポーツ大会	6月30日	佐渡市小木多目的集会施設 あゆす会館	61名	

地 区	事業名	開催日	場 所	参加者数	備 考
羽 茂	羽茂地区長生会連合会長杯ゲートボール大会	8月20日	B & G ゲートボール場	18名	
	レクリエーション大会	12月2日	羽茂農村環境改善センター	11名	
赤 泊	ミュージック・ケア体験教室	7月8日	赤泊福祉保健センターやすらぎ	23名	
	赤泊地区ゲートボール大会	8月3日	赤泊小学校ゲートボールコート	15名	
合 計				1, 528名	

(イ) 高齢者囲碁・将棋大会への協力

地 区	開催日	場 所	参加者数	備 考
両 津	1月24日	羽二生コミュニティーセンター	11名	

(ウ) 高齢者福祉大会への協力

地 区	開催日	場 所	参加者数	備 考
両 津	12月6日	両津福祉センターしゃくなげ	7名	

イ. 佐渡市身体障がい者福祉協議会の事務・事業協力

障がい者の社会参加、健康保持及び交流を目的に実施される運動会等の開催にあたり協力支援を行った。統合により事務の効率化や事業の見直しを図り、多くの会員が参加しやすい事業の実施と新規会員の加入促進を行った。

開催日	場 所	参加者数	備 考
5月12日	佐渡市陸上競技場	14名	第10回佐渡フライングディスク大会
6月29日	金井コミュニティセンター	30名	レクリエーション大会
9月26日	新穂トキのむら元気館	16名	スポーツを楽しむ会
10月8日	佐渡スポーツハウス	7名	第11回佐渡ふれ愛フライングディスク大会
12月11日	アミューズメント佐渡	8名	佐渡市障がい者週間推進集会あったかフォーラム2022
2月22日	アミューズメント佐渡	中止	第13回佐渡市身体障がい者福祉協議会研修会
2~3月	会員宅	69名	友愛訪問(5支部)

ウ. 佐渡市手をつなぐ育成会の事務・事業協力

開催日	場 所	参加者数	備 考
10月2日	尖閣湾揚島遊園、姫津漁協	23名	世界遺産(予定)・ジオパークを体験しようバスツアー
10月16日	きらりうむ佐渡、佐渡金山	18名	〃
2月21日	真野老人福祉センター寿楽荘	19名	笑顔を作ろう会

(2) 生活交通の確保と買い物支援

① 生活支援ボランティア派遣事業(ごむしんネット)の実施 (補助事業・会費事業 1,292,169 円)

高齢者や障がい者等日常生活での心配ごとや困りごとに対応するため生活支援ボランティアを派遣した。多様な要望に対応できるよう生活支援ボランティアの確保に努めた。また、居宅介護支援事業所等他機関との連携を図り、事業周知に努めた。

地 区	派遣回数	利用実人数	ボランティア数	主な内容
両 津	1, 088回	52名	46名	買い物、掃除、ゴミ出し、話し相手
相 川	287回	13名	9名	ゴミ出し、買い物、施設への送り出し、配膳、見守り
佐和田	391回	20名	12名	ゴミ出し、買い物、話し相手、施設への送り出し
金 井	365回	11名	7名	ゴミ出し、話し相手、買い物、
新 穂	48回	3名	2名	買い物、話し相手、薬受取り
畠 野	12回	3名	3名	ゴミ出し、薬受取り
真 野	52回	2名	2名	ゴミ出し、古紙回収
小 木	149回	3名	3名	ゴミ出し、買い物、掃除
羽 茂	6回	1名	1名	レシートと出納帳の確認、ゴミ出し、買い物
赤 泊	0回	0名	0名	
合 計	2, 398回	108名	85名	

② 移送サービス事業の実施 (会費事業 1,193,921 円)

公共交通機関を利用することが困難な高齢者等に対し、運転ボランティアの協力により福祉車両による病院への通院や福祉施設への入退所時の送迎等を行った。

地 区	実施回数	利用実人数	ボランティア数 (実働)	備 考
両 津	57回	9名	9名	病院受診・施設入退所
相 川	25回	4名	4名	病院受診・施設入退所
佐和田	52回	5名	3名	病院受診・施設入退所
金 井	16回	3名	4名	病院受診・施設入退所
新 穂	10回	1名	1名	病院受診・施設入退所
畠 野	49回	4名	4名	病院受診・施設入退所
真 野	6回	1名	4名	病院受診・施設入退所
小 木	0回	0名	0名	
羽 茂	5回	1名	4名	病院受診
赤 泊	0回	0名	0名	
合 計	220回	28名	33名	

(3) 自治会活動等への支援

① ボランティア人材バンク一覧の発行

市民に広く情報提供するため、社協だより、ホームページ及び佐渡テレビ等を通じてボランティア情報を発信した。また、ボランティア人材バンク(きらっとボランちや情報ブック)の更新を行った。

(4) 地域の防災・防犯体制づくり

① 災害救援体制の整備 (補助事業・共同募金配分金事業 1,142,878 円)

災害ボランティア活動や災害時に地域で出来ることを考えるために、講座を開催した。また、被災時の相互連携体制を整えることを目的にネットワーク調整会議を行い意見交換、情報共有を行った。

ア. 災害ボランティア講座の開催

開催日	参加者数	場 所	内 容
1 6月25日	31名	トキ交流会館	○地域出張型災害ボランティア講座 講義「災害ボランティア活動と地域の連携」 講師 NPO法人にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長 李 仁鉄 氏
2 6月26日	26名	羽茂農村環境改善センター	講義「地域で想定される災害と地域防災マップ」 講師 佐渡市総務部防災課

イ. 佐渡災害ボランティアネットワーク調整会議の開催

開催日	参加者数	場 所	内 容
2月9日	佐渡市1名 佐渡青年会議所5名	畠野行政サービスセンター	講義「災害ボランティアセンターとは」 講師 公益社団法人中越防災安全推進機構 地域防災力センターマネージャー 河内 豪 氏 演習「佐渡市における相互連携体制について」 振り返り「今後に向けて」

ウ. 災害ボランティアセンタースタッフ研修会の開催

開催日	参加者数	場 所	内 容
11月25日	64名 (佐渡市社会福祉協議会職員、佐渡市、佐渡青年会議所)	佐渡市社会福祉協議会本所、両津支所、羽茂支所 (Zoomによるオンライン)	講義「令和4年8月における災害ボランティアセンターの設置運営・外部支援について」 講師 にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長 李 仁鉄 氏

エ. 佐渡市総合防災訓練への参加

開催日	参加者数	場 所	内 容
11月13日	24名	両津地区おんでもドーム周辺	・災害ボランティアセンター設置・運営訓練 ・あいびすアマチュア無線クラブとの連携訓練

オ. 佐渡青年会議所との災害時相互協力協定の更新・情報交換会

開催日	参加者数	場 所	内 容
12月14日	佐渡青年会議所4名 佐渡市社会福祉協議会6名	畠野行政サービスセンター	・今年度の活動振り返りについて ・災害時相互協力協定内容確認、更新について

5 介護サービス事業の経営強化と発展

45ページ以降参照

6 福祉センター等の有効活用

(1) 老人福祉センターの経営

新型コロナウイルス感染症対策をとりながら運営を行った。

介護予防教室の利用が中心で利用者数は横ばいとなった。

施設名	4年度利用者数	3年度利用者数	備考
真野老人福祉センター寿楽荘	284名	254名	

(2) 福祉センター等の経営

福祉事業を総合的に行う拠点とし、福祉活動の高揚を図ることを目的に新型コロナウイルス感染症対策を図りながら運営を行った。

広く市民に周知した結果、新たな利用に繋がり利用者数が増加した。

また、小木福祉保健センターつくしについては、小木診療所への貸与により利用者はいない。

施設名	4年度利用者数	3年度利用者数	備考
両津福祉センターしゃくなげ	4, 851名	5, 153名	
福祉センターあいかわ	803名	781名	
小木福祉保健センターつくし	0名	0名	
赤泊福祉保健センターやすらぎ	1, 478名	1, 379名	

(3) 高齢者住宅の経営

高齢者が安心して健康的な生活が送れるよう、相談員及び宿直員を配置して、入浴時の見守りや健康管理、また、緊急時に対応できるよう体制を整え運営を行った。

夫婦部屋は1組が退居し、単身部屋については、1名が退居し、4室が空室となっているが、建物の老朽化もあり、新たな入居者の受け入れを行っていない。

施設名	実利用者数	入居状況
畠野高齢者住宅やわらぎの里	6名	夫婦部屋：1室2名、空き1室　　単身部屋：4室4名、空き4室

(4) 屋内ゲートボール場すぱーく両津の経営

高齢者等の健康と生きがい・仲間づくりを目的に運営を行った。

施設名	4年度利用者数	利用回数	3年度利用者数	利用回数	備考
屋内ゲートボール場すぱーく両津	2, 422名	270回	2, 485名	294回	

7 法人運営機能の充実・強化

(1) 理事会の開催

開催日		出席 役員	場 所	決 議 事 項
	月 日			
1	5月10日	14名	畠野行政サービスセンター	1 令和4年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会第1次補正予算について 2 令和4年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会第1回評議員会について
2	6月3日	14名	畠野行政サービスセンター	1 専決処分の承認について 2 令和3年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議記事業報告及び決算について 3 令和4年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会定時評議員会の開催について
3	9月16日	12名	畠野行政サービスセンター	1 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会育児・介護休業等に関する規程の一部を改正する規程について 2 令和4年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会第2次補正予算について 3 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会苦情解決第三者委員の選考について 4 新潟県最低賃金額改定に伴う臨時職員等の賃金改正について 5 令和4年度第3回評議員会の開催について
4	3月6日	13名	畠野行政サービスセンター	1 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会ジョブリターン制度規程の制定について 2 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会職員就業規程の一部を改正する規程について 3 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会臨時職員等就業規程の一部を改正する規程について 4 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会登録ヘルパー就業規程の一部を改正する規程について 5 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会育児・介護休業等に関する規程の一部を改正する規程について 6 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会給与規程の一部を改正する規程について 7 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会おはようコール事業実施要綱等の一部を改正する要綱について 8 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会介護保険外訪問介護事業実施要綱の一部を改正する要綱について 9 令和4年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会第3次補正予算について 10 令和5年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会事業計画について 11 令和5年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会資金収支予算について

開催日		出席 役員	場 所	決 議 事 項
月	日			
				12 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会補欠理事候補者の選任について 13 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会苦情解決第三者委員の選考について 14 令和5年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会資金運用計画について 15 令和5年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会役員等賠償責任保険の加入及びこれに伴う法人の保険料負担について 16 令和4年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会第4回評議員会の開催について 17 松ヶ崎デイサービスセンターまつさきの里の休止について 18 小木短期入所施設つくしの休止について

(2) 評議員会の開催

開催日		出席 評議員	場 所	決 議 事 項
月	日			
1	5月13日	20名	書面決議	1 令和4年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会第1次補正予算について
2	6月21日	14名	畠野行政サービスセンター	1 専決処分の承認について 2 令和3年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会事業報告及び決算について
3	10月3日	17名	畠野行政サービスセンター	1 令和4年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会第2次補正予算について
4	3月20日	15名	畠野行政サービスセンター	1 令和4年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会第3次補正予算について 2 令和5年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会事業計画並びに予算について 3 令和5年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会資金収支予算について 4 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会理事の選任について

(3) 監事会の開催

開催日		出席 監事	場 所	決 議 事 項
月	日			
1	5月18日 5月19日	2名	畠野行政サービスセンター	1 令和3年度事業報告 2 令和3年度計算関係書類及び財産目録
2	12月12日 12月13日	2名	畠野行政サービスセンター、佐渡市社会福祉協議会各支所・事業所	1 居宅介護支援事業所の運営状況等について

(4) 委員会の開催

法人経営の安定、地域福祉事業の推進及び介護サービスの経営等を検討することを目的として、各委員会を開催し意見をいただいた。

開催日		出席 委員	場 所	委員会
月	日			
1	7月 22日	6名	畠野行政サービスセンター	介護サービス委員会
2	2月 10日	5名	畠野行政サービスセンター	地域福祉委員会
3	2月 15日	6名	畠野行政サービスセンター	法人運営委員会
4	2月 16日	5名	畠野行政サービスセンター	介護サービス委員会

(5) 経営会議

開催日		決 議 事 項
月	日	
1	4月 22日	1 事業所事業執行状況について 2 小木福祉保健センターつくし防水工事について 3 第17回佐渡市社会福祉大会について 4 苦情内容の周知について 5 令和4年度の部員構成について
2	5月 12日	1 令和3年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会事業報告について 2 令和3年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会決算について
3	5月 24日	1 事業所事業執行状況について 2 第2回理事会提案事項について
4	6月 21日	1 事業所事業執行状況について
5	7月 22日	1 事業所事業執行状況について 2 地域福祉事業執行状況について 3 佐渡市社会福祉大会について
6	8月 23日	1 事業所事業執行状況について 2 理事会提案事項について 3 新潟県最低賃金改定に伴う臨時職員賃金の改定について
7	9月 6日	1 令和4年度第2次補正予算について 2 令和4年度第3回理事会提案事項について
8	9月 22日	1 事業所事業執行状況について
9	10月 25日	1 事業所事業執行状況について 2 地域福祉事業執行状況について
10	11月 22日	1 事業所事業執行状況について 2 第3次発展・強化計画進捗状況について 3 今後のスケジュールについて
11	12月 27日	1 事業所事業執行状況について 2 令和5年度事業計画策定方針について 3 令和5年度当初予算編成方針について 4 支所及び事業所の統廃合について
12	1月 24日	1 事業所事業執行状況について 2 地域福祉事業執行状況について 3 発展強化計画の評価について 4 事業継続計画（BCP）について 5 規程の一部改正について

開催日		決議事項
月	日	
13	2月21日	1 事業所事業執行状況について 2 令和4年度第3次補正予算について 3 令和5年度事業計画について 4 令和5年度当初予算について 5 理事会提案事項について
14	3月22日	1 事業所事業執行状況について

(6) 支所長会議

開催日		決議事項
月	日	
1	4月1日	1 会長指示事項 2 各部会の構成員について 3 令和4年4月～6月のスケジュールについて

(7) 役員研修の実施

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催なし。

(8) 会員組織拡充の推進

① 一般会員・賛助会員の状況

佐渡市社会福祉協議会は地域の皆様のご理解とご賛同を得ながら各種事業に取り組んでいる。加入促進には、ご支援をいただきながら努めてきたが、前年度に比べ一般会員で160世帯の減少、賛助会員で32名の増加となった。

地区	一般会員数	賛助会員数	備考
両津	3, 206世帯	99名	個人99名
相川	1, 689世帯	42名	個人42名
佐和田	2, 057世帯	62名	個人62名
金井	1, 357世帯	44名	個人40名、団体4
新穂	902世帯	40名	個人40名
畠野	1, 281世帯	52名	個人52名
真野	1, 332世帯	39名	個人39名
小木	942世帯	37名	個人36名、団体1
羽茂	858世帯	34名	個人34名
赤泊	647世帯	28名	個人26名、団体2
合計	14, 271世帯	477名	

(9) 苦情解決の適切な対応

四半期ごとに苦情内容を第三者委員に報告し、情報共有を行うとともに対応について助言を求め、サービスの向上に繋げた。

① 苦情の件数等

分類	件数	内 容	対 応
処遇の内容	8件	ヘルパーが訪問しなかった、爪の出血痕について説明がなかった、買い物のおつりが合わない、与薬を忘れた等	業務手順の確認・見直し、利用者への連絡・説明の徹底等

分類	件数	内 容	対 応
職員の言動	9 件	運転手が挨拶しない、職員の言葉使いが悪い、職員の態度が悪い等	ミーティングでの指導、研修の実施
制度に係る意見要望	1 件	訪問介護計画書の作成遅延	業務手順の確認・見直し
その他	6 件	公用車の運転マナー、休止施設周辺の環境整備、共同募金等	職員への周知徹底、業務手順の確認・見直し
合 計	2 4 件		

(10) 人材育成の推進

① 職員研修の実施

開催日	出席者	場 所	内 容
4月1日	3名	社協ヘルパーステーションまごころ	社協ヘルパーステーションまごころ：新任訪問介護職員研修 「訪問介護員の心得について」
4月20日	40名	社協ヘルパーステーションまごころ	社協ヘルパーステーションまごころ：衛生管理研修
4月22日	35名	社協ヘルパーステーションまごころ	「新型コロナウイルス感染症の感染経路と予防策」他
4月26日	17名	社協ヘルパーステーションまごころ	社協ヘルパーステーションまごころ：サービス提供責任者研修 「サービス提供責任者の業務について」
4月29日 11月13日	8名 7名	グループホームまの	グループホームまの：災害時の対応研修 「津波発生時の避難・誘導訓練」
5月16日 ～8月15日	117名	各事業所等	選択型スキルアップ研修（動画視聴研修）
5月31日	5名	畠野行政サービスセンター	新任職員研修会
6月1日 ～6月30日	197名	各事業所等	ハラスメント防止に関する研修（動画視聴研修） 「撲滅しよう、職場のハラスメント」
6月15日 6月17日	42名 40名	社協ヘルパーステーションまごころ	社協ヘルパーステーションまごころ：安全管理研修、緊急時対応研修 「事故発生時・緊急時の対応、手順について」他
6月22日	15名	グループホームまの	グループホームまの：リスクマネジメント研修
7月15日	56名	畠野農村環境改善センター	メンタルヘルス研修会（Aクラス） 講師 真野みづほ病院 公認心理師 梅川春樹 氏
7月21日	9名	真野ふるさと会館	調理員研修 「調理業務に関する知識・技術の習得と共有について」
8月4日 8月26日	42名	畠野行政サービスセンター	地域福祉部会：地域福祉推進研修会 「地域福祉分野でのICTの活用」 講師 魚沼市社会福祉協議会 総務課長 坂大 優 氏 「伊那市×佐渡市～地域共生社会の実現に向けて～」 講師 伊那市社会福祉協議会 地域福祉課長 矢澤 秀樹 氏
8月10日	16名	各事業所等	居宅介護支援部会：スーパービジョンに関する研修会（オンライン開催） 「スーパービジョンの学びと実践」 講師 地域包括支援センターあじかた 小山弓子 氏
8月16日 ～11月15日	39名	各事業所等	選択型スキルアップ研修（動画視聴研修）

開催日	出席者	場 所	内 容
9月1日 ～30日	27名	各事業所	老人デイサービスセンター部会：腰痛予防研修（動画視聴研修） 「事故防止・腰痛対策に関する研修」
9月15日	15名	グループホームまの	グループホームまの：身体拘束に関する研修・認知症研修 「身体拘束の排除の取り組み」 「認知症及び認知症ケアに関する知識」
9月21日	26名	各事業所等	ペップトーク研修（係長研修） 「元気・通気・活気を与える魔法の言葉『ペップトーク』」 講師 日本ペップトーク普及協会 認定ファシリテーター Ange Gardien 代表 菅野昭子 氏
9月24日	7名	社協ヘルパーステーションまごころ	社協ヘルパーステーションまごころ：新任訪問介護職員研修 「老計10号に基づいたサービス提供の実践を目指して」「記録の書き方」
10月1日 ～31日	147名	各事業所等	苦情解決研修会（動画視聴研修） 「クレーム対応力」
10月25日	16名	社協ヘルパーステーションまごころ	社協ヘルパーステーションまごころ：サービス提供責任者研修 「サービス提供責任者として必要な知識と技術」 講師 新潟県ホームヘルパー協会 会長 ライフパートナーかくだ山合同会社 代表 岩崎典子 氏
10月25日	17名	両津福祉センターしやくなげ	他職種連携研修 「他職種連携の実現に必要なコミュニケーションについて」 講師 新潟県ホームヘルパー協会 会長 ライフパートナーかくだ山合同会社 代表 岩崎典子 氏
11月1日 ～11月30日	60名	各事業所等	メンタルヘルス研修会（Bクラス）（動画視聴研修）
11月16日 ～2月15日	103名	各事業所等	選択型スキルアップ研修（動画視聴研修）
11月17日	11名	畠野デイサービスセンターやわらぎの里	老人デイサービスセンター部会：機能訓練等の評価に関する研修
11月24日	9名	畠野行政サービスセンター	調理員研修 「給食施設における衛生管理について」 講師 株式会社グリーンライフ 所長 水井直貴 氏 株式会社ニイタカ 野崎 氏（Zoom参加）
11月25日	64名	畠野行政サービスセンター、他	災害ボランティアセンタースタッフ研修（オンライン開催） 「令和4年8月大雨災害における災害VCの設置運営・外部支援について」
11月25日	39名	畠野行政サービスセンター、他	BCP研修（係長・管理職研修） 「佐渡市社協事業継続計画（BCP）の策定に向けて」 講師 新潟県社会福祉協議会 地域福祉課 課長代理 河野弘輝 氏 長岡市社会福祉協議会 山古志支所 地域福祉係 係長 阿部奈津実 氏
11月29日	10名	各事業所	老人デイサービスセンター部会：認知症研修（オンライン開催） 「認知症の症状にあったアプローチ方法は？」

開催日	出席者	場 所	内 容
11月30日	1名	社協訪問入浴介護事業所	社協訪問入浴介護事業所：認知症研修 「認知症ケア・対応研修～今、福祉従事者が知っておくべきこと～」
12月14日	40名	各支所・事業所等	安全運転講習会（オンライン開催） 講師 JA佐渡自動車事故相談センター センター長 眞木 敦 氏
			（後日録画受講62名）
12月20日	1名	社協訪問入浴介護事業所	社協訪問入浴介護事業所：感染症に関する研修 「施設における感染対策について」
1月13日	30名	畠野農村環境改善センター	メンタルヘルス研修会（Cクラス） 講師 佐渡総合病院 公認心理師 梅川春樹 氏
1月13日	15名	グループホームまの	グループホームまの：高齢者虐待防止研修／感染症および食中毒予防研修 「高齢者虐待防止法関連」 「感染症及び食中毒発生の予防、蔓延防止」
2月9日	16名	グループホームまの	グループホームまの：身体拘束に関する研修／認知症および認知症ケア
2月15日 2月17日	38名 29名	社協ヘルパーステーションまごころ	社協ヘルパーステーションまごころ：労務管理、倫理・法令遵守、個人情報・プライバシー保護、認知症研修
2月20日	44名	各支所・事業所等	安全運転講習会（オンライン開催） 「交通事故の現状と事故防止の要点」 講師 佐渡警察署 交通課長 富澤保和 氏
			（後日録画受講35名）
2月20日	16名	各事業所	地域包括支援センター部会：地域包括支援センター職員研修会 「相談支援の基本姿勢と役割」
2月24日	17名	グループホームまの	グループホームまの：事故発生時等緊急時の対応及び救急法研修 「AEDの取扱い、心肺蘇生法、緊急時の対応」等
2月25日	19名	社協ヘルパーステーションまごころ	社協ヘルパーステーションまごころ：スキルアップ研修 「口腔ケアの基本を学ぶ」 講師 佐渡在宅歯科医療連携室 歯科衛生士 齊藤聰子 氏
2月28日	3名	社協訪問入浴介護事業所	社協訪問入浴介護事業所：事故発生時及び衛生管理に関する研修 「リスクマネジメントの手法について」 「事故発生時の対応について」
3月8日	18名	グループホームまの	グループホームまの：権利擁護研修 「日常生活自立支援事業や成年後見制度などの権利擁護に関する制度の理解」
3月10日	13名	新穂デイサービスセンター	老人デイサービスセンター部会：生活相談員研修 「通所介護計画書と通所介護サービス契約書について」
3月15日 3月17日	38名 31名	社協ヘルパーステーションまごころ	社協ヘルパーステーションまごころ：スキルアップ研修 「認知症ケア 日常生活支援を考える～認知症の理解を深め、排泄ケアを考える～」
3月24日	10名	畠野デイサービスセンターやわらぎの里	老人デイサービスセンター部会：看護師研修 「感染予防対策について」

上記のほか、支所や事業所単位でも研修を行い、人材育成とスキルアップに努めた。

(1 1) 人事評価制度の取り組み

上期は係長以上、下期は主任以上の職員に対して人事評価を実施した。

目標管理評価に係る面談を実施し、業務目標の共有、課題の把握に努めた。

(1 2) 第3次社協発展・強化計画の評価

組織体制の整備と強化、財政基盤の充実を図り、必要となる地域福祉事業や介護サービス事業を検討して進むべき方向を定めるために策定した第3次社協発展・強化計画の評価を行った。

① 経営会議での中間評価

開催日	会 場
11月22日	畠野行政サービスセンター

② 各委員会での期末評価

開催日	委員会名	会 場
2月10日	地域福祉委員会	畠野行政サービスセンター
2月15日	法人運営委員会	畠野行政サービスセンター
2月16日	介護サービス委員会	畠野行政サービスセンター

8 その他の取り組み

(1) 介護保険外訪問介護事業の実施

訪問介護サービスが必要な方が介護保険を利用できない場合に、必要に応じてサービスを提供し、住み慣れた地域で生活ができるよう独自事業として対応した。

事業所	実施回数	実利用者数	備 考
社協ヘルパーステーションまごころ	4回	2名	

(2) 事業継続計画（BCP）の策定

災害等で被害を受けても重要な福祉サービス等の提供をなるべく中断しない、または中断しても可能な限り早急に再開できるように、事業継続計画（BCP）を策定した。

(3) 相談援助実習生の受け入れ

社会福祉士養成機関から相談援助実習生を受け入れ、実習プログラムを作成し、指導を行った。

養成機関	期 間	受け入れ人数
新潟医療福祉大学	8月22日～9月22日	2名
新潟青陵大学	前期：6月7日～6月23日 後期：10月4日～10月21日	2名

II 介護保険事業、障がい福祉サービス事業報告

(1) 訪問介護事業所の経営

① 運営の概況

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う特定施設の外部サービスの休止及び大雪・水道凍結によるキャンセルにより、サービス提供時間・回数が減少した。

② 運営状況

ア. 社協ヘルパーステーションまごころ ※ () 内は前年数値／前年比 以下同様

・実利用者数	663 名	(698 名	/	△5.0 %)
[内介護分]	452 名	(481 名	/	△6.0 %)
[内総合事業分]	120 名	(121 名	/	△0.8 %)
[内障がい分]	91 名	(96 名	/	△5.2 %)
・年間延サービス提供時間／回数						
	60,638 時間	(68,868 時間	/	△12.0 %)
	89,046 回	(100,347 回	/	△11.3 %)
[内介護分]	44,511 時間	(51,637 時間	/	△13.8 %)
	70,268 回	(82,019 回	/	△14.3 %)
[内総合事業分]	7,224 時間	(7,832 時間	/	△7.8 %)
	7,291 回	(7,885 回	/	△7.5 %)
[内障がい分]	8,903 時間	(9,397 時間	/	△5.3 %)
	11,487 回	(10,442 回	/	10.0 %)
・実ヘルパー数	97 名	(108 名	/	△10.2 %)
・常勤換算ヘルパー数	68.0 名	(76.0 名	/	△10.5 %)

(2) 訪問入浴介護事業所の経営

① 運営の概況

365日営業としたことにより、利用回数増及び年末年始の利用希望があり、サービス提供者数が増加した。

② 運営状況

ア. 社協訪問入浴介護事業所

・営業日数	365 日	(359 日)
・実利用者数	61 名	(64 名	/ △4.7 %
・年間延サービス提供者数	1,633 名	(1,497 名	/ 9.1 %

(3) 通所介護事業所の経営

① 運営の概況

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う休業及び特定施設の外部サービスの休止、大雪に伴う停電により休業したことから、年間延べサービス提供者数が減少した。

② 運営状況(定員261名 (令和5年3月31日現在))

※休業35日間：感染症23日、停電11日、倒木1日			
・ 延営業日数	2,750 日	(2,815 日)	
・ 実利用者数	977 名	(938 名 / 4.2 %)	
・ 年間延べサービス提供者数	57,717 名	(62,650 名 / △7.9 %)	
[内介護分]	46,356 名	(50,999 名 / △9.1 %)	
[内予防・総合事業分]	7,416 名	(7,090 名 / 4.6 %)	
[内障がい分]	1,187 名	(938 名 / 26.5 %)	
[内待鶴荘分]	2,758 名	(2,781 名 / △0.8 %)	
・ 運動機能向上加算 年間件数	0 件	(41 件 / △100.0 %)	
実人数	0 名	(0 名 / 0.0 %)	
・ 口腔機能向上加算 年間件数	122 件	(151 件 / △19.2 %)	
実人数	61 名	(76 名 / △19.7 %)	
・ 年間平均稼働率	71.5 %	(76.0 % / △4.5 ポイント)	
・ 一日平均利用者数	181.1 名	(193.1 名 / △6.2 %)	
[内介護分]	146.1 名	(158.0 名 / △7.6 %)	
[内予防・総合事業分]	23.5 名	(22.4 名 / 4.9 %)	
[内障がい分]	3.8 名	(6.4 名 / △40.6 %)	
[内待鶴荘分]	7.7 名	(7.7 名 / 0.0 %)	

ア. 両津デイサービスセンターしゃくなげ(定員35名)

※休業2日間：感染症			
・ 営業日数	358 日	(361 日)	
・ 実利用者数	170 名	(170 名 / 0.0 %)	
・ 年間延べサービス提供者数	9,158 名	(9,732 名 / △5.9 %)	
[内介護分]	7,587 名	(7,884 名 / △3.8 %)	
[内総合事業分]	1,497 名	(1,664 名 / △10.0 %)	
[内障がい分]	74 名	(184 名 / △59.8 %)	
・ 運動機能向上加算 年間件数	0 件	(0 件 / 0.0 %)	
実人数	0 名	(0 名 / 0.0 %)	
・ 口腔機能向上加算 年間件数	0 件	(0 件 / 0.0 %)	
実人数	0 名	(0 名 / 0.0 %)	
・ 年間平均稼働率	73.1 %	(77.0 % / △3.9 ポイント)	
・ 一日平均利用者数	25.6 名	(27.0 名 / △5.2 %)	
[内介護分]	21.2 名	(21.8 名 / △2.8 %)	
[内総合事業分]	4.2 名	(4.6 名 / △8.7 %)	
[内障がい分]	0.2 名	(0.5 名 / △60.0 %)	

イ. 両津デイサービスセンターいわゆり (定員18名) ※休業4日間: 感染症 1日、停電 3日

・営業日数	254 日	(288 日)	
・実利用者数	46 名	(55 名 /	△16.4 %)
・年間延サービス提供者数	3,130 名	(3,821 名 /	△18.1 %)
[内介護分]	2,701 名	(3,397 名 /	△20.5 %)
[内総合事業分]	429 名	(424 名 /	1.2 %)
・運動機能向上加算 年間件数	0 件	(0 件 /	0.0 %)
実人数	0 名	(0 名 /	0.0 %)
・口腔機能向上加算 年間件数	0 件	(0 件 /	0.0 %)
実人数	0 名	(0 名 /	0.0 %)
・年間平均稼働率	68.5 %	(73.7 % /	△5.2 ポイント)
・一日平均利用者数	12.3 名	(13.3 名 /	△7.5 %)
[内介護分]	10.6 名	(11.8 名 /	△10.1 %)
[内総合事業分]	1.7 名	(1.5 名 /	13.3 %)

ウ. 両津デイサービスセンターかんぞう (定員18名) ※休業2日間: 感染症 1日、倒木 1日

・営業日数	205 日	(206 日)	
・実利用者数	41 名	(36 名 /	13.9 %)
・年間延サービス提供者数	2,702 名	(2,817 名 /	△4.1 %)
[内介護分]	2,197 名	(2,271 名 /	△3.3 %)
[内総合事業分]	451 名	(496 名 /	△9.1 %)
[内障がい分]	54 名	(50 名 /	8.0 %)
・運動機能向上加算 年間件数	0 件	(0 件 /	0.0 %)
実人数	0 名	(0 名 /	0.0 %)
・口腔機能向上加算 年間件数	0 件	(0 件 /	0.0 %)
実人数	0 名	(0 名 /	0.0 %)
・年間平均稼働率	73.2 %	(73.8 % /	△0.6 ポイント)
・一日平均利用者数	13.2 名	(13.7 名 /	△3.6 %)
[内介護分]	10.7 名	(11.0 名 /	△2.7 %)
[内総合事業分]	2.2 名	(2.4 名 /	△8.3 %)
[内障がい分]	0.3 名	(0.2 名 /	50.0 %)

エ. 金井デイサービスセンターしゃくなげの里 (定員51名) ※休業4日間 : 感染症

・営業日数	352 日	(359 日)	
・実利用者数	158 名	(139 名 / 13.7 %)	
・年間延サービス提供者数	9,154 名	(10,169 名 / △10.0 %)	
[内介護分]	7,631 名	(8,310 名 / △8.2 %)	
[内総合事業分]	1,444 名	(1,650 名 / △12.5 %)	
[内障がい分]	79 名	(209 名 / △62.2 %)	
[内待鶴荘分]	0 名	(0 名 / 0.0 %)	
・運動機能向上加算 年間件数	0 件	(0 件 / 0.0 %)	
実人数	0 名	(0 名 / 0.0 %)	
・口腔機能向上加算 年間件数	122 件	(151 件 / △19.2 %)	
実人数	61 名	(76 名 / △19.7 %)	
・年間平均稼働率	50.9 %	(55.5 % / △4.6 ポイント)	
・一日平均利用者数	26.0 名	(28.3 名 / △8.1 %)	
[内介護分]	21.7 名	(23.1 名 / △6.1 %)	
[内総合事業分]	4.1 名	(4.6 名 / △10.9 %)	
[内障がい分]	0.2 名	(0.6 名 / △66.7 %)	
[内待鶴荘分]	0.0 名	(0.0 名 / 0.0 %)	

オ. 新穂デイサービスセンター (定員36名)

・営業日数	361 日	(361 日)	
・実利用者数	119 名	(130 名 / △8.5 %)	
・年間延サービス提供者数	8,620 名	(9,995 名 / △13.8 %)	
[内介護分]	6,600 名	(7,645 名 / △13.7 %)	
[内総合事業分]	866 名	(526 名 / 64.6 %)	
[内障がい分]	175 名	(175 名 / 0.0 %)	
[内待鶴荘分]	979 名	(1,649 名 / △40.6 %)	
・運動機能向上加算 年間件数	0 件	(0 件 / 0.0 %)	
実人数	0 名	(0 名 / 0.0 %)	
・口腔機能向上加算 年間件数	0 件	(0 件 / 0.0 %)	
実人数	0 名	(0 名 / 0.0 %)	
・年間平均稼働率	66.3 %	(76.9 % / △10.6 ポイント)	
・一日平均利用者数	23.9 名	(27.7 名 / △91.4 %)	
[内介護分]	18.3 名	(21.2 名 / △13.7 %)	
[内総合事業分]	2.4 名	(1.5 名 / 60.0 %)	
[内障がい分]	0.5 名	(1.3 名 / △61.5 %)	
[内待鶴荘分]	2.7 名	(4.6 名 / △41.3 %)	

カ. 畑野デイサービスセンター やわらぎの里 (定員30名) ※休業4日間 : 感染症

・ 営業日数	357 日	(361 日)	
・ 実利用者数	153 名	(117 名 / 30.8 %)	
・ 年間延サービス提供者数	7,803 名	(7,804 名 / 0.0 %)	
[内介護分]	5,043 名	(5,081 名 / 53.6 %)	
[内総合事業分]	863 名	(799 名 / 8.0 %)	
[内障がい分]	118 名	(11 名 / 972.0 %)	
[内待鶴荘分]	1,779 名	(1,913 名 / △7.0 %)	
・ 運動機能向上加算	年間件数	0 件 (0 件 / 0.0 %)	
	実人数	0 名 (0 名 / 0.0 %)	
・ 口腔機能向上加算	年間件数	0 件 (0 件 / 0.0 %)	
	実人数	0 名 (0 名 / 0.0 %)	
・ 年間平均稼働率		72.9 % (72.1 % / 0.8 ポイント)	
・ 一日平均利用者数		21.9 名 (21.6 名 / 1.4 %)	
	[内介護分]	14.1 名 (14.1 名 / 0.0 %)	
	[内総合事業分]	2.4 名 (2.4 名 / 0.0 %)	
	[内障がい分]	0.3 名 (0.8 名 / △62.5 %)	
	[内待鶴荘分]	5.0 名 (5.3 名 / △5.7 %)	

キ. 松ヶ崎デイサービスセンター まつさきの里 (定員18名) ※休業5日間 : 停電

・ 営業日数	255 日	(259 日)	
・ 実利用者数	49 名	(52 名 / △5.8 %)	
・ 年間延サービス提供者数	3,390 名	(3,997 名 / △15.2 %)	
[内介護分]	2,613 名	(3,166 名 / △17.5 %)	
[内総合事業分]	675 名	(749 名 / △9.9 %)	
[内障がい分]	102 名	(82 名 / 24.4 %)	
・ 運動機能向上加算	年間件数	0 件 (0 件 / 0.0 %)	
	実人数	0 名 (0 名 / 0.0 %)	
・ 口腔機能向上加算	年間件数	0 件 (0 件 / 0.0 %)	
	実人数	0 名 (0 名 / 0.0 %)	
・ 年間平均稼働率		73.9 % (85.7 % / △11.8 ポイント)	
・ 一日平均利用者数		13.2 名 (15.4 名 / △14.3 %)	
	[内介護分]	10.2 名 (12.2 名 / △16.4 %)	
	[内総合事業分]	2.6 名 (2.9 名 / △10.3 %)	
	[内障がい分]	0.4 名 (0.3 名 / 33.3 %)	

ク. 小木デイサービスセンターつくし (定員25名 → 令和4年8月から29名) ※休業11日間 : 感染症

・営業日数	301 日	(310 日)	
・実利用者数	120 名	(126 名 /	△4.8 %)
・年間延サービス提供者数	6,171 名	(6,535 名 /	△5.6 %)
[内介護分]	5,463 名	(6,001 名 /	△9.0 %)
[内総合事業分]	509 名	(329 名 /	54.7 %)
[内障がい分]	199 名	(205 名 /	△2.9 %)
・運動機能向上加算	年間件数	0 件 (0 件 /	0.0 %)
	実人数	0 名 (0 名 /	0.0 %)
・口腔機能向上加算	年間件数	0 件 (0 件 /	0.0 %)
	実人数	0 名 (0 名 /	0.0 %)
・年間平均稼働率		82.0 % (85.2 % /	△3.2 ポイント)
・一日平均利用者数		20.5 名 (21.1 名 /	△2.8 %)
[内介護分]	18.1 名	(19.4 名 /	△6.7 %)
[内総合事業分]	1.7 名	(1.1 名 /	54.5 %)
[内障がい分]	0.7 名	(0.7 名 /	0.0 %)

ケ. 赤泊デイサービスセンターやすらぎ (定員30名) ※休業3日間 : 停電

・営業日数	307 日	(310 日)	
・実利用者数	121 名	(113 名 /	7.1 %)
・年間延サービス提供者数	7,589 名	(7,780 名 /	△2.5 %)
[内介護分]	6,521 名	(7,244 名 /	△10.0 %)
[内総合事業分]	682 名	(453 名 /	50.6 %)
[内障がい分]	386 名	(83 名 /	365.1 %)
・運動機能向上加算	年間件数	0 件 (0 件 /	0.0 %)
	実人数	0 名 (0 名 /	0.0 %)
・口腔機能向上加算	年間件数	0 件 (0 件 /	0.0 %)
	実人数	0 名 (0 名 /	0.0 %)
・年間平均稼働率		82.4 % (83.7 % /	△1.3 ポイント)
・一日平均利用者数		24.7 名 (25.1 名 /	△1.6 %)
[内介護分]	21.2 名	(23.4 名 /	△9.4 %)
[内総合事業分]	2.2 名	(1.5 名 /	46.7 %)
[内障がい分]	1.3 名	(0.3 名 /	333.3 %)

(4) 短期入所生活介護事業所の経営

① 運営の概況

利用者数が減少傾向にあったことから6月から定員を3名減らしたことと、利用者及び職員の新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い入退所の制限を行ったことからサービス提供者数が大幅に減少した。

② 運営状況

ア. 小木短期入所施設つくし (定員15名 → 令和4年6月から受入れ12名、令和4年8月から定員12名)

※受入れ停止15日間：感染症

・営業日数	361 日	(361 日)	
・実利用者数	55 名	(77 名)	△28.6 %
・年間延サービス提供者数	5,080 名	(6,305 名)	△19.4 %
[内予防分]	0 名	(0 名)	0.0 %
・年間平均稼働率	112.4 %	(116.4 %)	△4.0 ポイント
・一日平均利用者数	14.1 名	(14.1 名)	△0.2 %
[内予防分]	0.1 名	(0.0 名)	0.0 %

(5) 居宅介護支援事業所の経営

① 運営の概況

介護支援専門員の減員によりプラン請求件数が減少した。

② 運営状況

・ケアマネ人数 (常勤換算)	22.8 名	(26.0 名)	△12.3 %
・プラン請求件数	9,588 件	(10,977 件)	△12.7 %
・プラン請求件数 (月一人当たり)	35.0 件	(35.2 件)	△0.4 %
・訪問調査件数	130 件	(317 件)	△59.0 %
・介護予防プラン受託件数	181 件	(225 件)	△19.6 %

ア. 社協ケアプランセンターしやくなげ (両津 6名体制→令和3年10月から5名体制)

・ケアマネ人数 (常勤換算)	5.0 名	(5.5 名)	△9.1 %
・プラン請求件数	2,217 件	(2,413 件)	△8.1 %
・プラン請求件数 (月一人当たり)	36.9 件	(36.5 件)	1.1 %
・訪問調査件数	15 件	(78 件)	△80.8 %
・介護予防プラン受託件数	0 件	(4 件)	△100.0 %

イ. 社協ケアプランセンタ一天領 (相川)

・ケアマネ人数 (常勤換算)	4.0 名	(4.0 名)	0.0 %
・プラン請求件数	1,717 件	(1,813 件)	△5.3 %
・プラン請求件数 (月一人当たり)	35.7 件	(37.8 件)	△5.6 %
・訪問調査件数	50 件	(70 件)	△28.6 %
・介護予防プラン受託件数	79 件	(86 件)	△8.1 %

ウ. 社協ケアプランセンターなごみ（佐和田） 7名体制→令和4年4月から5名体制

・ケアマネ人数（常勤換算）	5.0名	(6.5名	/	△23.1%)
・プラン請求件数	2,010件	(2,530件	/	△20.6%)
・プラン請求件数（月一人当たり）	33.5件	(32.4件	/	3.4%)
・訪問調査件数	31件	(74件	/	△58.1%)
・介護予防プラン受託件数	11件	(44件	/	△75.0%)

エ. 社協ケアプランセンターきずな（真野） 5名体制→令和4年4月から4名体制

・ケアマネ人数（常勤換算）	4.0名	(5.0名	/	△20.0%)
・プラン請求件数	1,614件	(2,033件	/	△20.6%)
・プラン請求件数（月一人当たり）	33.6件	(33.8件	/	△0.6%)
・訪問調査件数	14件	(59件	/	△76.3%)
・介護予防プラン受託件数	28件	(47件	/	△40.4%)

オ. 社協ケアプランセンターおもと（羽茂）

・ケアマネ人数（常勤換算）	4.8名	(5.0名	/	△4.0%)
・プラン請求件数	2,030件	(2,188件	/	△7.2%)
・プラン請求件数（月一人当たり）	35.5件	(36.4件	/	△2.5%)
・訪問調査件数	20件	(14件	/	42.9%)
・介護予防プラン受託件数	63件	(44件	/	43.2%)

（6）認知症対応型共同生活介護施設の経営

① 運営の概況

12月に入居者9名、職員4名が新型コロナウイルス感染症を発症したが、施設内療養で重症化することなく終息できた。

また、入所による退居6名、死亡による退居1名あり、空室が51日発生したが、空室削減に努めたことで稼働率が0.4ポイント向上した。

② 運営状況

ア. グループホームまの（定員18名）[2ユニット]

・定員（2ユニット合計）	18名	(18名	/	0.0%)
・実利用者数	25名	(21名	/	19.0%)
・年間平均稼働率	98.9%	(98.5%	/	0.4ポイント)
・1日平均利用者数	17.8名	(17.7名	/	0.6%)

事業報告の附属明細書

令和4年度事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。

社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会